

令和元年度

子どもの読書活動に関する調査結果

報告書

< 目次 >

1. 第1章 調査の概要について

2. 第2章 調査結果について

3. おわりに

4. 資料編

①調査票

②関係用語資料

③要綱

## 第1章 調査の概要について

### 1. 調査の目的

この調査は飯塚市が平成29年3月に策定した「子ども読書活動推進計画(改訂版)」に基づき、市内小中学校、保育所(園)や幼稚園等の就学前児童関連施設及び児童センターにおける図書設置状況、運営状況や実施している読書活動の内容等を把握するものです。

### 2. 調査結果の活用

この調査における結果は、子どもたちの読書環境の充実を図るため施策等に反映させます。

また、ホームページ等で公開し、多くの市民の方への読書活動への理解や啓発を促します。

公開する調査結果は総括した数値として公開し、個別施設の状況は分からないように配慮します。

### 3. 調査の対象

(1) 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ及び学校図書館

(2) 調査対象は、公立、私立を問わず、市内にある全ての対象施設

### 4. 調査の種類

調査は、2種類の調査票により行う。(別紙参照)

### 5. 調査の方法

調査は、各施設への「調査票送付・回収」方式で実施

### 6. 調査の期間

調査期間は、次のとおりです。

・ 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ、市内全小中学校

・・・平成31年4月22日から令和元年5月20日

### 7. 調査基準日

平成31年3月31日現在

### 8. 調査結果(回収)

(1) 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ及び学校図書館の87施設のすべてにおいて調査票を回収

## 第2章 調査結果について

### 1. 就学前児童関連施設（保育所（園）、幼稚園、こども園、子育て支援センター）

#### （1）調査対象施設について

調査対象 43 施設は、次のとおりである。

【保育所等】（公立 6、私立 33）

	区分	施設名		区分	施設名
1	公立	菰田保育所	21	私立	庄内保育園
2	公立	楽市保育所	22	私立	愛の光保育園
3	公立	平恒保育所	23	私立	鯉田保育園
4	公立	筑穂保育所	24	私立	飯塚東保育園
5	公立	庄内こども園	25	私立	つはらたんぼぼ保育園
6	公立	颯田こども園	26	私立	鎮西ひかる保育園
7	私立	明星保育園	27	私立	枝国保育園
8	私立	あじさい保育園	28	私立	あいだつくしんぼ保育園
9	私立	あさひ保育園	29	私立	幸袋こども園
10	私立	ひかる保育園	30	私立	愛宕幼稚園
11	私立	わかみず保育園	31	私立	白菊幼稚園
12	私立	潤野保育園	32	私立	いぎすれんげ幼稚園
13	私立	飯塚保育園	33	私立	さんない幼稚園
14	私立	横田保育園	34	私立	近畿大学九州短大付属幼稚園
15	私立	常楽寺保育園	35	私立	和光幼稚園
16	私立	つぼみ保育園	36	私立	飯塚聖母幼稚園
17	私立	常葉保育園	37	私立	ひまわり幼稚園
18	私立	ひばり保育園	38	私立	桜ヶ丘幼稚園
19	私立	なのはな保育園	39	私立	穂波幼稚園
20	私立	たけのこ保育園			

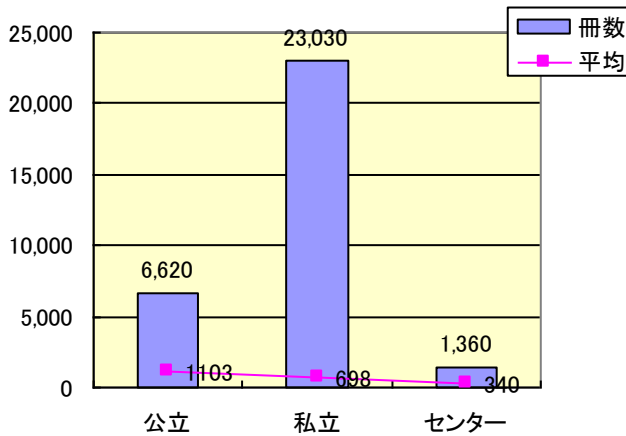
【子育て支援センター】（公立 4）

	区分	施設名
1	公立	街なか子育てひろば
2	公立	筑穂子育て支援センター
3	公立	庄内子育て支援センター
4	公立	颯田子育て支援センター

2. ※印は、平成 31 年度調査で追加した質問項目です。

(2) 調査の結果について

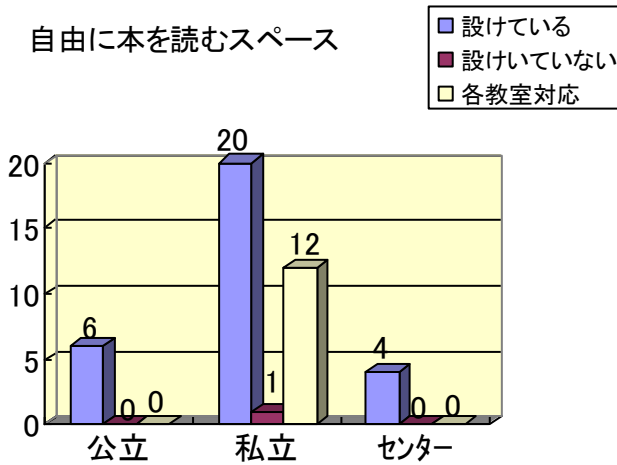
問1 絵本や紙芝居などはどのくらい(冊数)ありますか。



- 43施設すべてにおいて、「ある」との回答で、冊数については、
- 公立6施設では多いところで「1,500」、少ないところで「920」で、平均すると「1,103」という結果である。
- 私立33施設では多いところで「2,000」、少ないところで、「140」で、平均すると「698」という結果である。
- 支援センター4施設では多いところで「600」、少ないところで「100」、平均すると「340」という結果である。
- 全体では、平均721となっている。

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。

自由に本を読むスペース



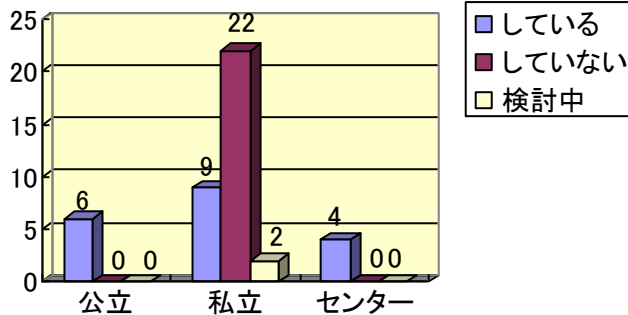
- 自由に本を読むことができるスペースは、公立保育所、支援センターでは、すべての施設で設けている。私立の施設では33施設のうち20施設設けていて1施設設けていない。
- 各教室等に対応しているのは、私立の12施設である。
- 全体では、公立では100%、私立では約61%が本を読む専用スペースを確保している。

※問2-1 専用スペースを設けている場合の具体的な場所はどこですか

- 公立では、図書室や図書コーナーなど本棚のそばが4か所、遊戯室、玄関ホールがそれぞれ1か所となっている。
- 私立では、図書室や図書コーナーなど本棚のそばが11か所、遊戯室、玄関ホールがそれぞれ1か所となっている。
- 支援センターでは、すべてで絵本コーナーやブースを設けている。

問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。

絵本等の貸出



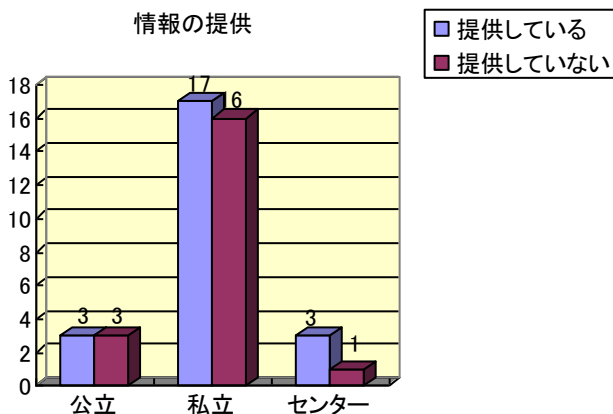
● 公立保育所、支援センターでは、すべての施設で貸し出しを行っている。

● 私立の施設では、33 施設のうち、9 施設が貸し出しを行い、22 施設が貸し出しを行ってなく、2 施設が検討中である。

● 貸し出しは、公立等では 100%、私立では約 27%の割合となっている

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。

情報の提供



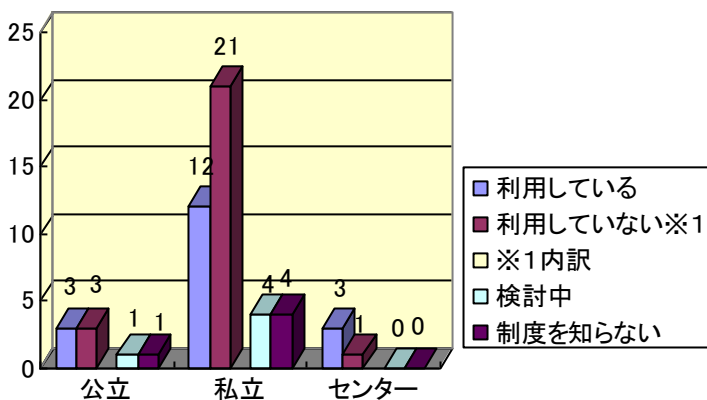
● 情報提供をしている施設は、保育所等 43 施設のうち、公立では 3 施設、私立では 17 施設、支援センターでは 3 施設となっている。

● 情報提供していない施設は、公立では 3 施設、私立では 16 施設、支援センターでは 1 施設となっている。

● 全体では、公立、私立とも約 50%が情報を提供している。

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。

特別貸出の利用



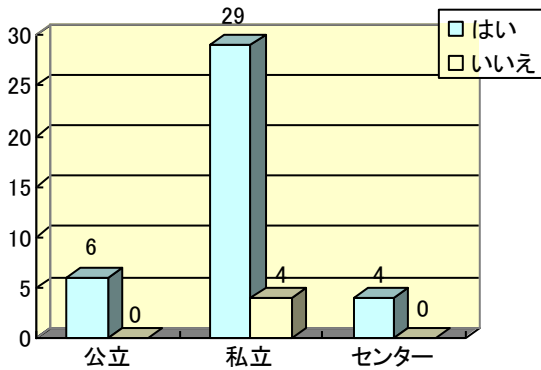
● 特別貸出を利用している施設は、公立では 3 施設、私立では 12 施設、支援センターでは 3 施設となっている。

● 利用していない施設は、公立で 3 施設（内、制度を利用していないが 1 施設、制度を知らないが 1 施設、利用を検討中が 1 施設）、私立で 21 施設（内、制度を利用していないが 13 施設、制度を知らないが 4 施設、利用を検討中 4 施設）、支援センターで 1 施設となっている。

● 保育所等 43 施設の内、利用しているのは 18 施設で 42%、58%が未利用である。

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。

読み聞かせ会等を行っているか



● 読み聞かせやお話し会をしている施設は、公立は6施設すべて、私立は29施設、支援センターは4施設となっている。

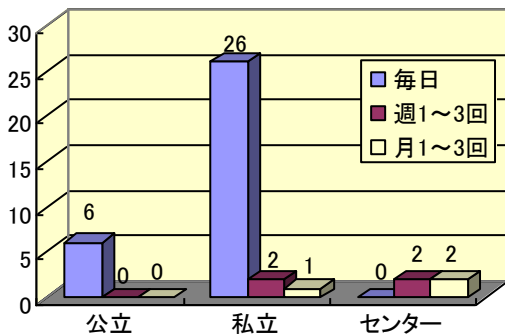
● していない施設は、私立4施設となっている。

● 全体43施設のうち、39施設約91%が読み聞かせやお話し会を実施している。

6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日 イ ( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



● 読み聞かせやお話し会を行っている公立6施設では、すべて毎日行っている。

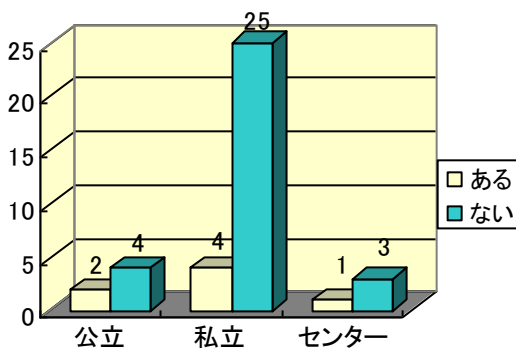
● 読み聞かせやお話し会を行っている私立29施設の内、「毎日」が26施設、週3~5回が2施設、年6回が1施設となっている。

● 支援センターでは、週1~3回が2施設、月1回が2施設となっている。

● 全体43施設のうち、32施設約74%毎日、読み聞かせやお話し会を実施している。

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない



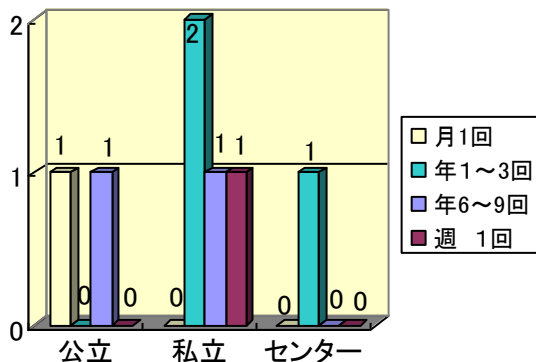
● ボランティアの参加があるのは、公立にあっては2施設、私立にあっては4施設、支援センターにあっては1施設となっている。

● 公立4施設、私立25施設、支援センター3施設は、ボランティアの参加がない。

● 全体43施設のうち、7施設約16%が読み聞かせボランティアの参加がある。

※6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度 計 ( ) 人  
 (例：月に1回程度など)



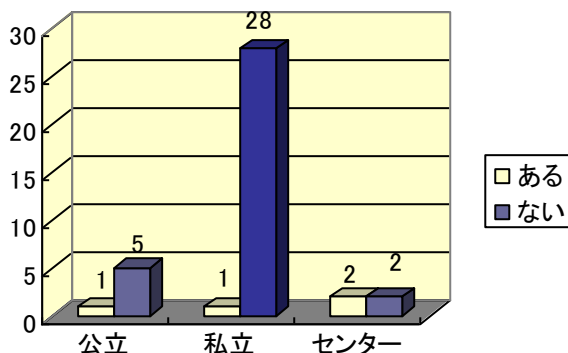
● ボランティアが参加する頻度は、参加がある公立の2施設は月1回と年9回で延べ86人、私立の4施設は週1回が1施設、年1回~3回が2施設、年6回が1施設となっている。延べ62人が参加している。

● 支援センターでは、1施設で年2~3回、延べ10~15人の参加があっている。

● 全体43施設のうち、7施設約16%で参加があり、その延べ人数は約163人となっている。

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない



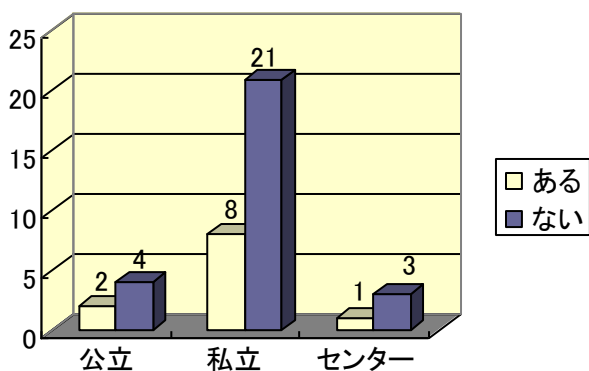
● 保護者の参加があっているのは、公立、私立ともに1施設、支援センターでは2施設となっている。

● 公立4施設、私立28施設、支援センター2施設では保護者の参加はない。

● 全体43施設のうち、4施設約9%が読み聞かせボランティアに保護者の参加がある。

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない



● 読み聞かせやお話し会専用スペースは、公立2施設、私立8施設、支援センター1施設があるとなっている。

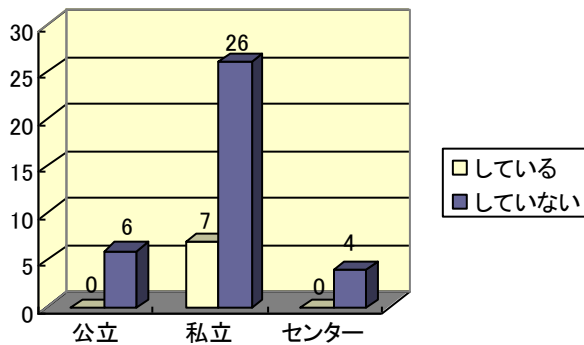
● 専用スペースが「ない」と回答した施設は、公立では4施設、私立では21施設となっている。支援センターでは3施設となっている。

● 全体43施設のうち、11施設約26%が読み聞かせやお話し会専用のスペースがある。



6-6 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

- ア している（内容・回数等： ）  
 イ していない

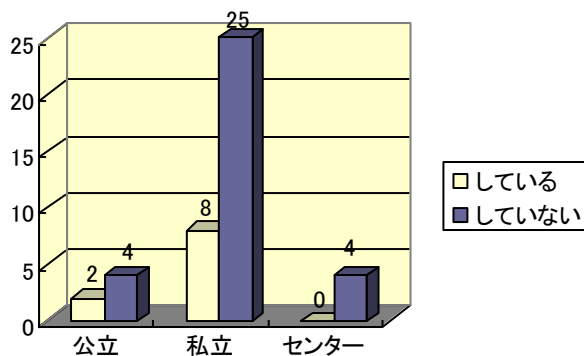


- 私立では7施設が講習を行っている。
- 公立ではすべての施設、私立で26施設、センターではすべての施設が講習は行われていない。

● 技術講習の内容は、講習会等への参加、職員間での実践講習等である。

● 全体43施設のうち、7施設約16%が技能講習を行っている。

※6-7 技術研修等に参加している場合、どなたで、何人参加されていますか。



● 技術研修会に参加しているのは、公立で2施設、私立で8施設である。

● 参加者は、公立の1施設は園長、副園長、保育士計16名、1施設は保育士2名程度。市立では、8施設の全てで保育士が参加し、全員参加の施設が3施設ある。

● 全体43施設の内10施設、23%が技術研修会等に参加している

6-8 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

- ア ある イ ない

● 問6で読み聞かせやお話し会を行っていない私立4施設で、今後読み聞かせ等をする予定・計画はない。

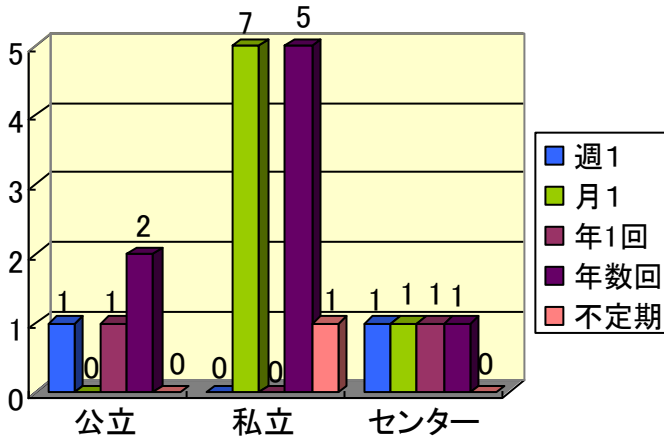
(H30調査時 問6-2-1)

※問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

( ) に ( ) 回程度  
(例：月に1回程度など)

読書活動の重要性を啓発する取り組み



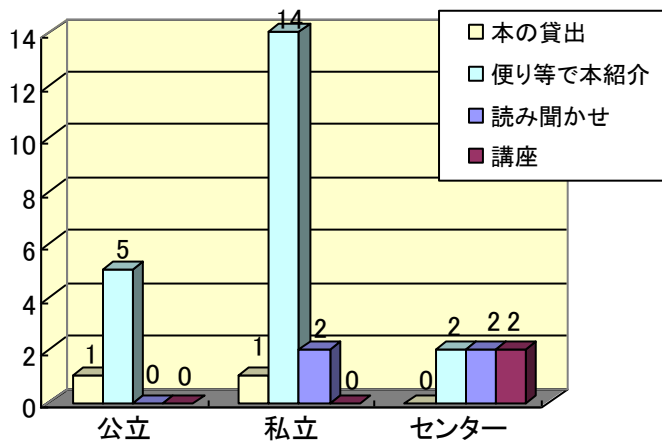
●読書活動の重要性を啓発する取り組み  
公立施設では4施設、私立では13施設、センターではすべての施設が行っている。

●啓発の頻度は、施設によりばらつきがあり「週1回」が2施設、「月1回」が8施設、「年1回」が2施設、「年に数回」が8施設、「不定期」が1回となっている。

●全体43施設のうち、21施設(約49%)が啓発をおこなっている。

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

( )



●啓発の取り組み内容が複数ある場合は、すべての内容を記載している。

●取り組み内容は、園だよりやクラス便りなど本を紹介して啓発するケースが21施設と最も多く、「本の読み聞かせ時」が4施設、「本の貸出時」が2施設、「講座時」が2施設となっている。

●全体43施設では、便り等の発行で本を紹介し、啓発するケースが21施設約50%で最も高い割合となっている。

いる。

7-③保護者向け読書活動の取組みを行う予定・計画はありますか

●啓発活動を行っていない22施設(公立2施設、施設20施設)の内、予定・計画があると回答したのは私立の1施設である。

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

【公立】

- ・園内研修で、職員間で読み聞かせの研修を行い、保育所全体の読み聞かせのスキル向上を図りたい。
- ・図書コーナーの本をきれいに揃え、本を修理して本を大切に作る習慣を身につけさせたい。
- ・絵本の貸出(2歳児～5歳児クラス 週4回)。毎年、5月に絵本貸し出しを始めるので、その時に読書活動についてのおたよりを配布予定。年1回だったので回数を増やしたい。ボランティアにもお願いしたい。
- ・絵本の楽しみ方や推薦図書等のお知らせを保護者へ伝えたいと思っている。
- ・就学前学習会で絵本を使っの保育の進め方や読み聞かせの仕方等の講演会があるので、職員で参加したい

【私立】

- ・クラスだよりなどで絵本の情報などを知らせている。
- ・絵本や紙芝居の新刊を紹介し、読み聞かせするとともにいつでも見られるようにしている。
- ・居残りの時は読み聞かせをしている。
- ・今後は絵本の読み聞かせ会を開いて、保護者も参加ができるようなことを計画したい。
- ・親が子に読み聞かせをすることがいかに重要であるか保護者に伝えたい。
- ・幼児期の読書の習慣が脳にも良い刺激を与えることを、園だより等を通じて伝えていきたいと思っている。
- ・布絵本作りや読み聞かせの講座など楽しい保育の提案をして、保護者が子育てに前向きになるような活動を増やしたい。
- ・絵本の冊数を増やしたいが財源が足りないので子どもの日常に本を楽しむアイデアが欲しい。
- ・業者の絵本の購入パンフを4月、夏休み、冬休みに配布希望者は、その機会に絵本を年間購読して、親子で絵本を楽しんでいる。
- ・1か月に1度、本の貸出を行っているので、絵本の読み聞かせの時間を作ってもらうことを伝えたい。(子どもが見るだけで読んでもらっていない子もいるため)
- ・昨年度後半より専門講師による読み聞かせを園児にしてもらうとともに、その研修日に保育士数人で研修の時間を設け職員研修の一環とする取組を始めた。
- ・子どもたちへの絵本の貸出を行いたい。
- ・毎月配布しているクラスだよりで、お勧めの絵本を掲載して、読み聞かせの様子などを書いている。
- ・保育士が研鑽していくことが必要と思っている。
- ・今後も絵本や紙芝居の冊数を増やし、絵本ラックなども多く設置して子どもたちに本をたくさん読んでもらえるようにしたい。
- ・外部より読み聞かせボランティアの希望があったので、月に1度でも行ってもらおうと計画をしている。

- 月に 1 冊年長児には 2 冊月刊絵本を配布している。
- 各クラスで読み聞かせをし自ら絵本に興味を持てるようにしている。
- 退園前の時間、預かり保育の時間に毎日読み聞かせをしている。
- 園内研修等で保育士の読み聞かせ方法など共有し合い資質向上を図りたい
- 今月の絵本として毎月の学年だよりで保護者にも知らせている。夏の研修で絵本についての研修を受講した時には園内研修で伝達している。今後も読書活動の推進に努める。
- 読書活動につながる保護者向けの本を常設展示している。
- 保護者へ配布している月 1 回の新聞に幼児に適する絵本等の紹介が記載されている。

#### 【支援センター】

- 育児相談の一環として絵本のお話しをしている。
- お話し会やイベントの時に絵本の読み聞かせの大切さを声かけしている。
- 絵本の読み聞かせや、読書についての講座などがあれば参加したい。
- 子育て支援センターと庄内図書館、交流センターと合同で年 2 回程度お話し会、ミニシアター室での上映会、図書館利用のレクチャーを入れた講座を企画している。連携が取れていて、それぞれの得意分野を生かしているので今後も進めたい講座である。
- 「かいたおはなしのじかん」への参加を促している。
- 子育て支援センターに“お勧めの本”や置いてほしい絵本のリクエストをとり、それを掲示してみんなが見ることができるようになっていた。
- 新刊を購入したときに絵本の紹介コーナーを作っている。

## 2. 児童クラブ

### (1) 調査対象施設について

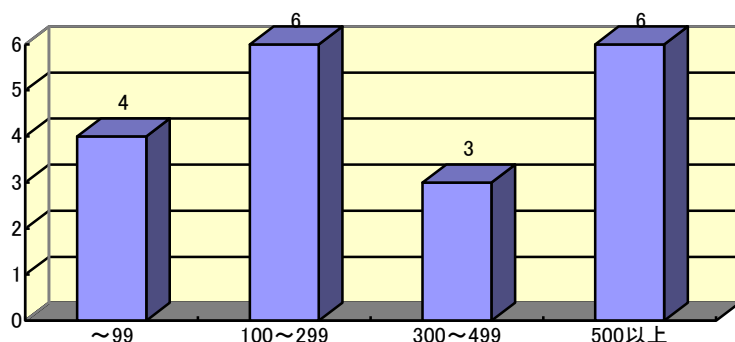
調査対象 19 施設は、次のとおりである。

#### 【児童クラブ】（公立19）

	区分	施設名		区分	施設名
1	公立	二瀬児童クラブ	11	公立	棕本児童クラブ
2	公立	伊岐須児童クラブ	12	公立	穂波東児童クラブ
3	公立	幸袋児童クラブ	13	公立	若菜児童クラブ
4	公立	立岩児童クラブ	14	公立	高田児童クラブ
5	公立	飯塚東児童クラブ	15	公立	内野児童クラブ
6	公立	飯塚児童クラブ	16	公立	上穂波児童クラブ
7	公立	菰田児童クラブ	17	公立	大分児童クラブ
8	公立	鯉田児童クラブ	18	公立	庄内児童クラブ
9	公立	片島児童クラブ	19	公立	穎田児童クラブ
10	公立	飯塚鎮西児童クラブ			

### (2) 調査の結果について

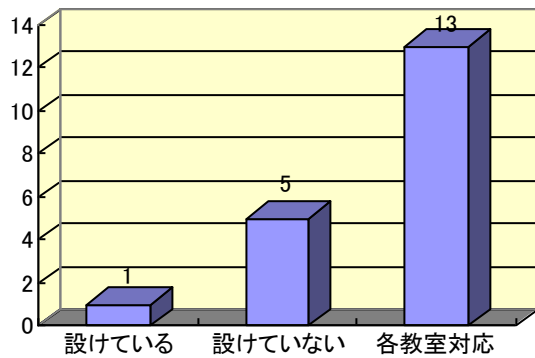
問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。



- 19 施設すべてにおいて、「ある」と回答
- 100 冊未満の施設は 4 施設、100~300 冊未満は 6 施設、300~500 冊未満は 3 施設、500 冊以上は 6 施設となっている。
- 19 施設の合計は 8,076 冊で、平均すると「425 冊」になる。

※なお、児童クラブは、小学校の敷地内又は隣地に立地しているため、学校との連携により学校図書は自由に利用できます。（P23~24：3（4）蔵書の受入れ等について参照）

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。



● 児童クラブでは、自由に本を選んで読むことができる専用のスペースを設けている施設が1施設、各教室で対応している施設が5施設、スペースを設けていない施設が13施設となっている。

● 全体では、19施設のうち、専用スペース設置1施設約5%、設けていない5施設約26%、各教室対応13施設約68%となっている。

※問2-①「設けている」場合の具体的な場所。

●ロッカーの隣（教室）となっている。

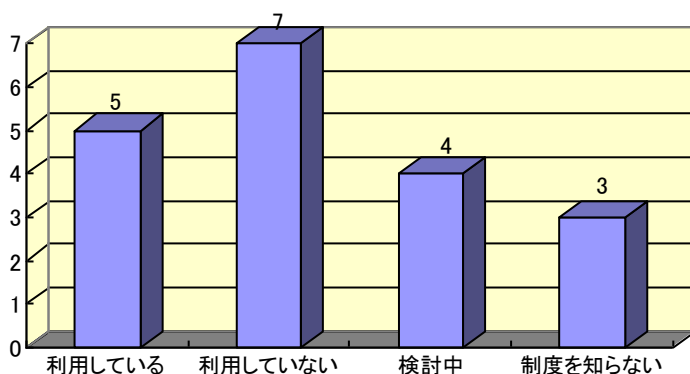
問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。

● 児童クラブの保護者向け貸し出しは19施設中1施設で、18施設では貸し出しをしていない。貸出を検討している施設はない。

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。

● 19児童クラブすべてで情報の提供はしていない。

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。



●児童クラブでは、特別貸出を利用している施設は5施設で、「利用していない」「検討中」、「制度をしらない」を含め利用していない施設が14施設となっている。

●全体では、19施設のうち、14施設約74%が特別貸付の未利用でありそのうち約16%が制度を知らないとなっている。

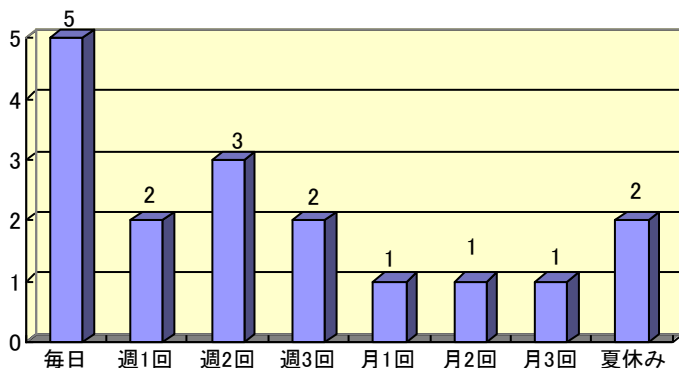
問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。

1. はい →

● 19児童クラブの内、17施設で読み聞かせやお話し会を行っている。

6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日 イ ( ) に ( ) 回程度  
(例：月に1回程度など)



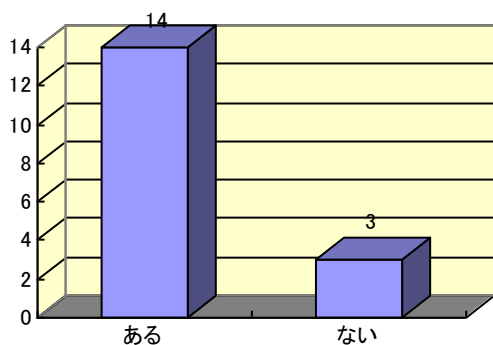
● 17施設のうち、「毎日」が5施設、「週1回」、「週3回」、「夏休み中毎日」が2施設、「週2回」が3施設、「月1回」、「月2回」、「月3回」がそれぞれ1施設とばらつきがみられる。

● 全体では、毎日が最も多く、17施設のうち、5施設約29%

なっている。

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない

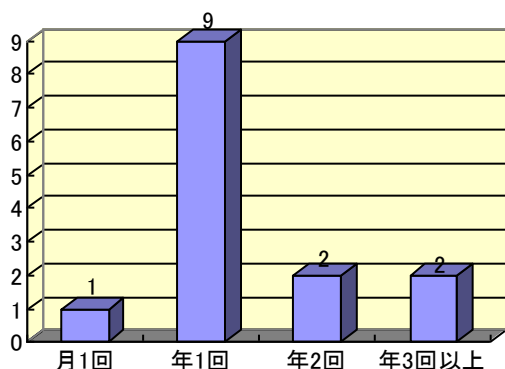


● 17施設のうち、読み聞かせボランティアの参加があるのは、14施設、参加がない施設は3施設となっている。

● 全体では、17施設のうち、14施設約82%がボランティアの参加がある。

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度 (例：月に1回程度など)



● ボランティアの参加がある14施設の参加の頻度は、「月1回」が1施設、「年1回」が9施設、「年2回」が2施設、「年3回以上」が2施設となっている。

● 参加人数は、月1回が4人、年1回が6施設で2人、3施設が3人以上、年2回以上は、1人、3人、6人とばらつきがある。

● 全体では、年1回が最も多く、14施設のうち、9施設約53%となっている。

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない

- 17児童クラブでは、絵本や紙芝居を使った読み聞かせ会やお話し会への保護者の参加はない。

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

- 児童クラブに専用スペースがあるのは、17施設の内1施設である。

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

ア している（内容・回数等： ）  
イ していない

- 17児童クラブで、技術講習を「している」と回答したのは2施設である。  
（回数は1回と2回）

※6-⑦ 技術研修等に参加している場合、どなたで、何人参加されていますか。

- 17施設中、3施設の支援員が参加しており、2施設が3名、1施設が10名である。

2. いいえ →

6-⑧ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

- いいえと答えた2施設中、「ある」が1施設、「ない」が1施設である。

※問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

（ ）に（ ）回程度  
（例：月に1回程度など）

- 19児童クラブでは、保護者向けの啓発は行われておらず、計画の予定もない。

7-①施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取組を行っていますか。

（ ）

- 19児童クラブでは、啓発の取り組みは行われていない。



問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

- 定期的に絵本・児童書を購入している。
- 読み聞かせの講集等があれば参加したい。
- 夏休み中の読み聞かせなどを検討中。
- 学年に応じて読み聞かせする本を分けている。
- 夏休みは毎日2人組登板で読み聞かせの取組みをしており、児童達の前で読むので、事前に練習をして、声の大きさ等気を付けています。
- 外部の読み聞かせの方に来ていただきたい。
- 3世代などで保護者と一緒に読み聞かせなどに参加できたらいい、と考えている。
- 特別貸し出し制度を検討していきたい。
- 静かに児童が、自分で本を読む時間、読み聞かせの時間は毎日作っている。

### 3. 学校図書館

#### (1) 調査対象施設について

##### ア. 小学校

調査対象 20 施設及び基本情報は、次のとおりである。

【小学校】(公立 19、私立 1)

( )内は平成30年度調査

	区分	施設名	学級数	児童 生徒数	司書 数	資格の 有無	司書 教諭	資格の 有無	研修 回数
1	公立	鯉田小学校	10 (10)	215 (201)	1 (1)	有 (有)	0 (1)	— (有)	年1 (年1)
2	公立	立岩小学校	24 (24)	728 (745)	1 (2)	有 (有)	2 (0)	有 (-)	0 (0)
3	公立	飯塚東小学校	18 (20)	454 (450)	1 (1)	有 (有)	3 (3)	有 (有)	0 (0)
4	公立	菰田小学校	6 (7)	149 (142)	1 (1)	有 (有)	0 (0)	— (-)	0 (0)
5	公立	飯塚小学校	16 (16)	304 (308)	1 (1)	有 (有)	3 (3)	有 (無)	0 (0)
6	公立	片島小学校	16 (16)	427 (431)	1 (1)	有 (有)	2 (3)	有 (有)	0
7	公立	伊岐須小学校	22 (24)	650 (682)	1 (1)	有 (有)	3 (1)	有 (無)	0 (年1)
8	公立	幸袋小学校	21 (18)	486 (490)	1 (1)	有 (有)	7 (1)	有 (有)	0 (0)
9	公立	飯塚鎮西小学校	22 (20)	602 (597)	1 (1)	有 (有)	2 (2)	有 (有)	0 (0)
10	公立	八木山小学校	4 (4)	22 (23)	1 (1)	有 (有)	0 (0)	— (-)	0 (0)
11	公立	颯田小学校	14 (14)	254 (254)	1 (1)	有 (有)	3 (1)	有 (有)	年1 (年1)
12	公立	庄内小学校	22 (23)	620 (603)	1 (1)	有 (有)	4 (4)	有 (有)	0 (0)
13	公立	内野小学校	4 (4)	40 (38)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
14	公立	上穂波小学校	12 (10)	247 (244)	1 (1)	有 (有)	2 (1)	有 (有)	0 (0)
15	公立	大分小学校	8 (8)	158 (149)	1 (1)	有 (有)	1 (0)	有 (-)	0 (0)
16	公立	穂波東小学校	24	627	1	有	5	有	0

			(26)	(635)	(1)	(有)	(1)	(有)	(0)
17	公立	若菜小学校	16 (16)	396 (417)	1 (1)	有 (有)	1 (2)	有 (有)	0 (0)
18	公立	椋本小学校	14 (14)	339 (338)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
19	公立	高田小学校	7 (8)	73 (75)	1 (1)	有 (有)	2 (0)	— (—)	年1 (年1)
20	私立	日新館小学校	4 (3)	50 (40)	0 (0)	— (—)	1 (1)	有 (有)	年2 (年2)

イ. 中学校

調査対象 12 施設は、次のとおりである。

【中学校】(公立 11、私立 1)

( )内は平成30年度調査

	区分	施設名	学級数	児童生徒数	司書数	資格の有無	司書教諭	資格の有無	研修回数
1	公立	飯塚第一中学校	21 (20)	717 (682)	1 (1)	有 (有)	6 (5)	有 (有)	0 (年3)
2	公立	飯塚第二中学校	11 (12)	273 (285)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	1 (0)
3	公立	二瀬中学校	11 (11)	320 (334)	1 (1)	有 (有)	3 (2)	有 (無)	0 (0)
4	公立	幸袋中学校	9 (9)	233 (237)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
5	公立	飯塚鎮西中学校	11 (11)	291 (287)	1 (1)	有 (有)	3 (3)	有 (有)	0 (0)
6	公立	穎田中学校	8 (8)	134 (137)	1 (1)	有 (有)	2 (1)	有 (有)	0 (年1)
7	公立	庄内中学校	9 (9)	259 (251)	1 (1)	有 (有)	3 (2)	有 (有)	年1 (年1)
8	公立	筑穂中学校	8 (8)	199 (209)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
9	公立	穂波東中学校	10 (11)	276 (275)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
10	公立	穂波西中学校	11 (13)	350 (360)	1 (1)	有 (有)	2 (1)	有 (有)	0 (年1)
11	公立	嘉穂高校附属中学校	6 (6)	236 (238)	1 (1)	有 (有)	1 (1)	有 (有)	0 (0)
12	私立	日新館中学校	6 (6)	175 (176)	0 (0)	— (—)	0 (0)	— (—)	0 (0)

(2) 調査の結果について

2 学校図書室の設置状況に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

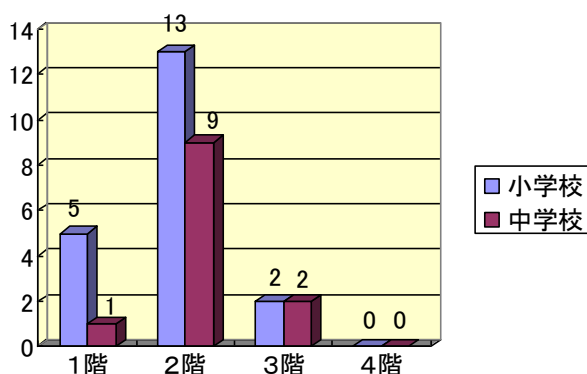
※2(1) 学校図書室がありますか。

1. ある      2. ない

● 学校図書室は、すべての小・中学校に設置されている。

※2(2) 図書室は校舎の何階にありますか。

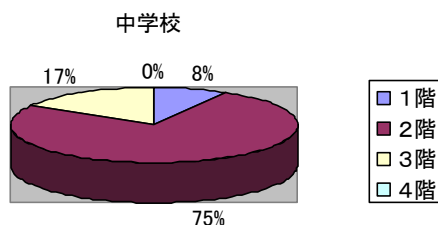
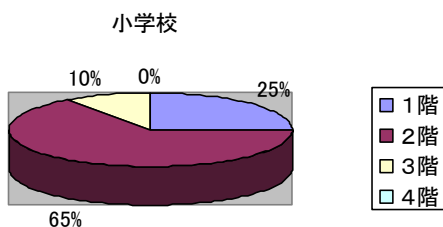
1. 1階    2. 2階    3. 3階    4. 4階    5. 5階以上の階



● 小学校では、20校中、「2階」が13校と65%を占め、「1階」5校、「3階」2校となっている。

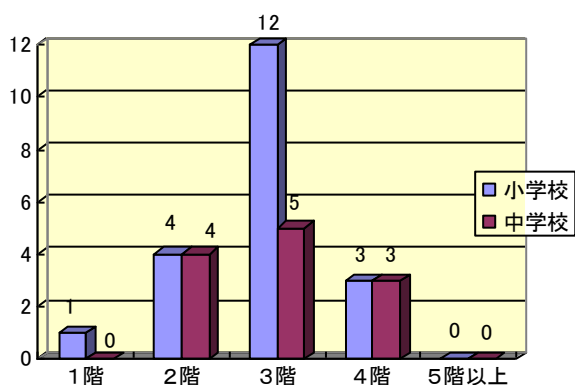
● 中学校では、12校中「2階」が9校と75%を占め、「1階」が1校、「3階」が2校となっている。

● 小中学校とも2階が最も多く、全体の約59%を占めている。



※(3) 図書室のある校舎は何階建てですか。

1. 1階建（平屋）    2. 2階建    3. 3階建    4. 4階建    5. 5階建以上

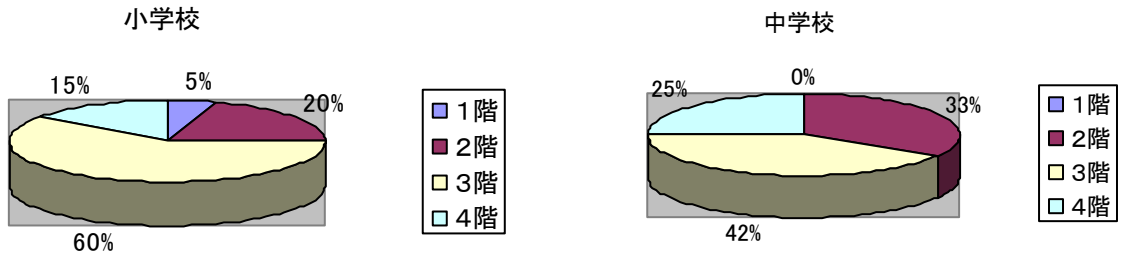


● 小学校では、20校中12校が「3階建て」と最も多く、次に「2階建て」が4校、「4階建て」が3校、「1階建て」が1校となっている。

● 中学校では、12校中5校が「3階建て」、「2階建て」が4校、「4階建て」が3校となっている。

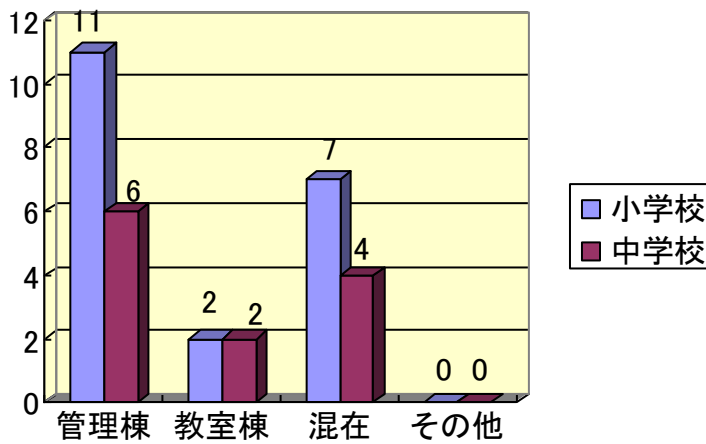
● 小中学校とも3階が最も多く、全体

約 56%を占めている。



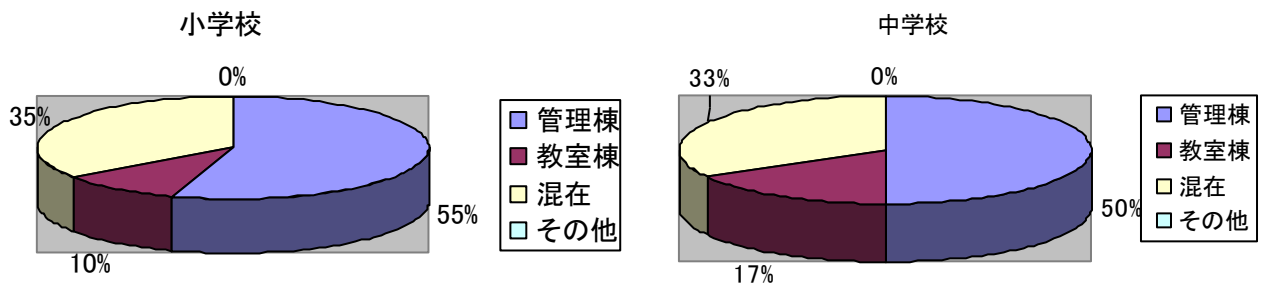
※2(4) 図書室のある校舎は、次のうちどれになりますか。

1. 管理棟
2. 教室棟
3. 管理棟と教室棟の混在
4. その他 ( )



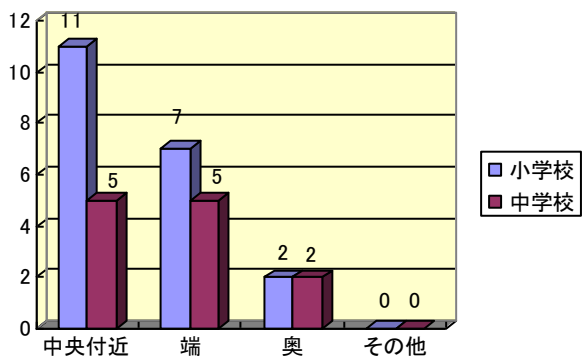
- 小学校では、20校中11校が「管理棟」にあり、「教室棟」が2校、管理棟と教室棟の混在している棟が7校となっている
- 中学校では、12校中6校が管理棟、「教室棟」が2校、混在している棟が4校となっている。

● 小中学校とも管理棟が最も多く、全体の約 53%を占めている。



問2(5) 図書室は校舎のどこにありますか。

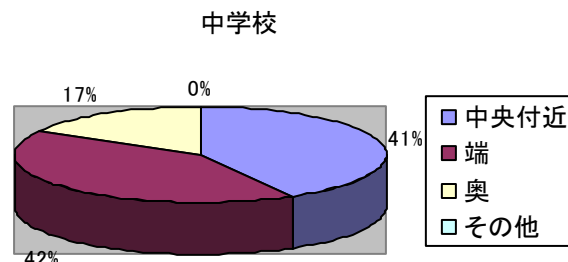
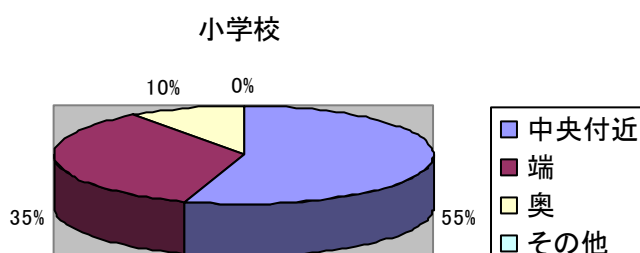
1. 校舎の中央付近
2. 校舎の端
3. 校舎の奥(行き止まり)
4. その他 ( )



● 小学校では、20校中11校が中央付近にあり、7校が校舎の端、2校が校舎の奥となっている。

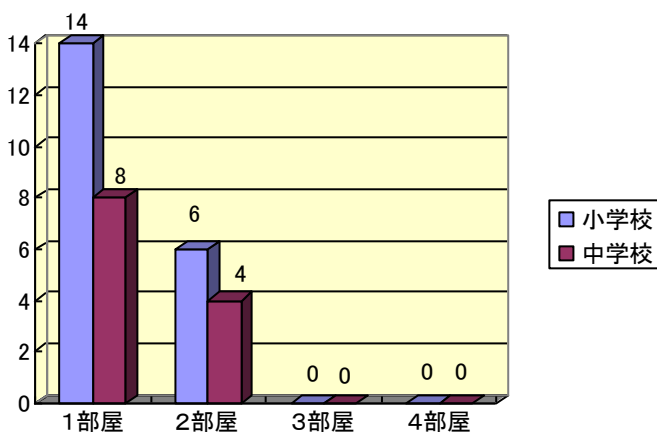
● 中学校では、12校中5校が校舎の中央付近、5校が校舎の端、2校が校舎の奥となっている。

● 小中学校ともに、中央付近が最も多く、全体の約50%を占めている。



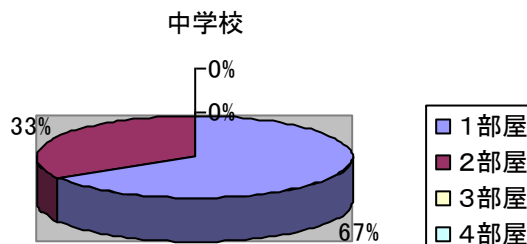
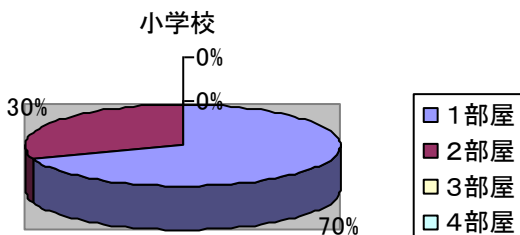
2 (6) 図書室は何部屋で構成していますか。

1. 1部屋 2. 2部屋 3. 3部屋 4. 4部屋 5. 5部屋以上 ( 部屋)



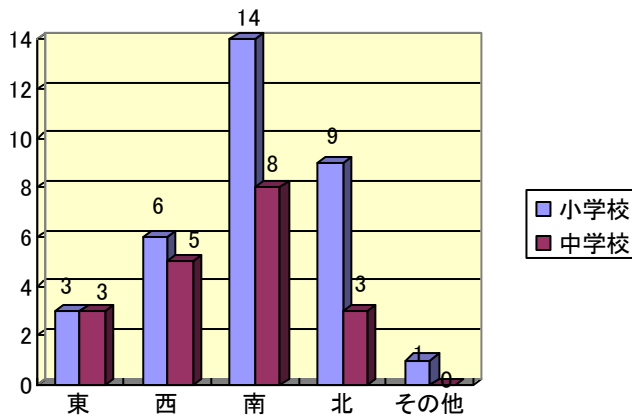
● 小学校では、20校中14校が「1部屋」で、6校が「2部屋」である。

● 中学校では、12校中8校が「1部屋」で4校が「2部屋」である。



2 (7) 図書室の窓（採光面）は、どの向きになっていますか。（複数回答可）

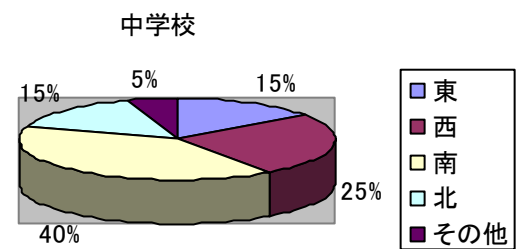
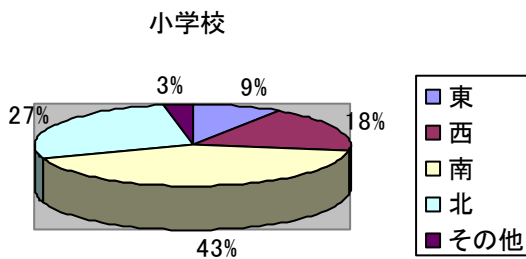
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（ ）



● 小学校では、20校中14校が「南側」、9校が「北側」、6校が「西側」、3校が「東側」、1校が「その他」となっている。

● 中学校では、12校中8校が「南側」、5校が「西側」、3校が「北側」、3校が「東側」、1校が「その他」となっている。

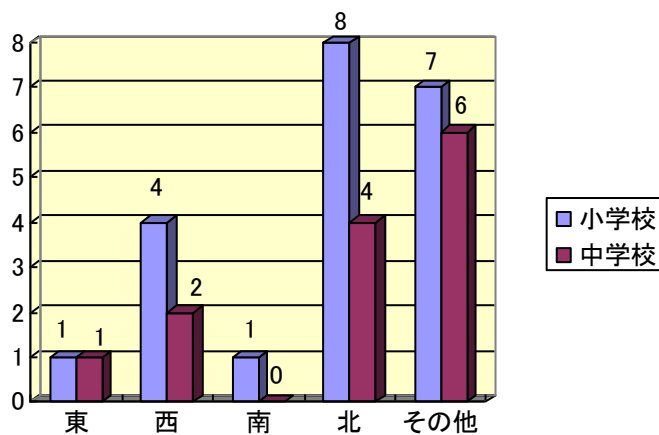
● 小中学校ともに、南側が最も多く、全体の約69%を占めている。



2 (8) 図書室の窓（採光面）のうち廊下に面しているところがありますか。

（複数回答可）

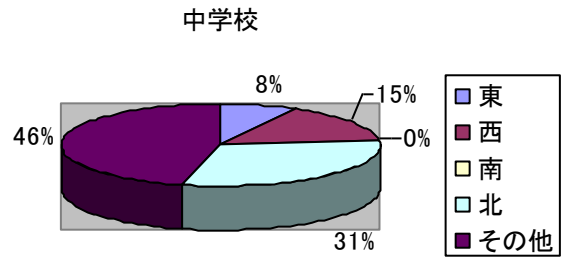
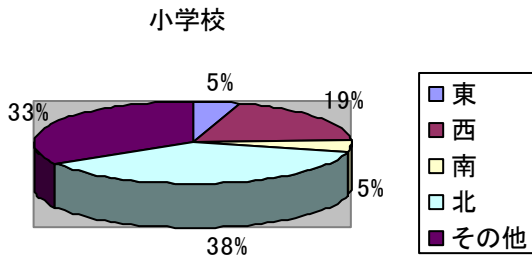
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（ ）



● 小学校では、20校中8校が「北」、4校が「西」、1校が「南」、と校が「東」で、「面していないなどその他」が7校となっている。

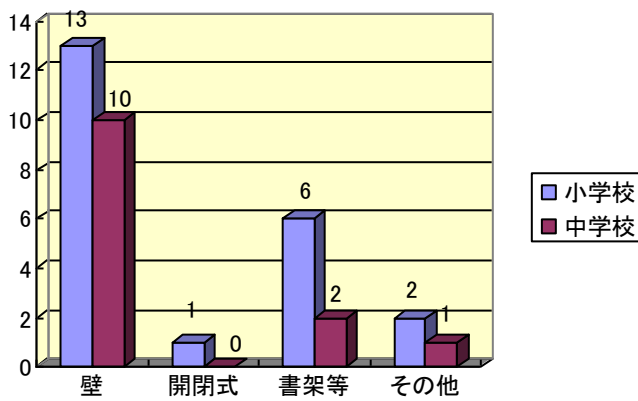
● 中学校では、12校中4校が「北」、2校が「西」、1校が「東」、 「その他」が6校となっている。

● 小学校は北側、中学校はその他が最も多い。



2 (9) 図書室の窓（採光面）以外は、どうなっていますか。（複数回答有）

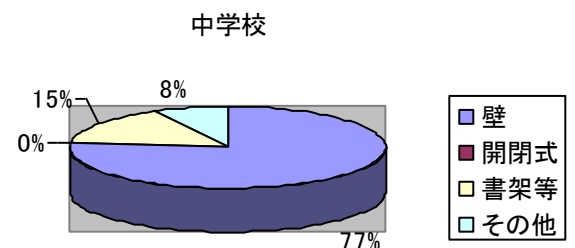
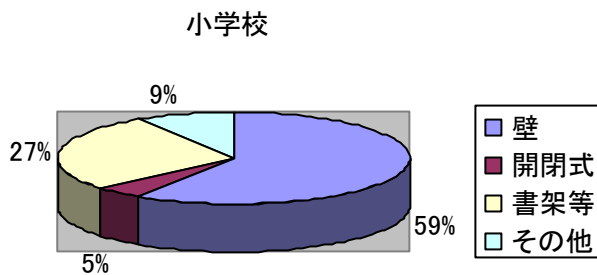
1. 壁 2. 開閉式の間仕切り 3. 書架・キャビネット等で間仕切り  
4. その他（ ）



● 小学校では、20校中13校が「壁」で、6校が「書架・キャビネット等で間仕切り」、1校が「開閉式の間仕切り」2校が「その他」となっている。

● 中学校では、12校中10校が「壁」で、2校が「書架・キャビネット等で間仕切り」、1校が「その他」となっている。

● 小中学校ともに、壁が最も多く、全体の約72%を占めている。





2 (10) 図書室の大きさについて

- ① 面積：約 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ 合計： \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 ② 閲覧席数： \_\_\_\_\_ 席

● 図書室の面積数、閲覧席数は下表のとおり。

	区分	施設名	面積	閲覧席数		区分	施設名	面積	閲覧席数
1	公立	鯉田小学校	146	76	1	公立	飯塚第一中学校	315	100
2	公立	立岩小学校	203	79	2	公立	飯塚第二中学校	180	60
3	公立	飯塚東小学校	142.8	55	3	公立	二瀬中学校	215.9	78
4	公立	菰田小学校	203.1	48	4	公立	幸袋中学校	267.5	60
5	公立	飯塚小学校	284	68	5	公立	飯塚鎮西中学校	523.8	51
6	公立	片島小学校	226	96	6	公立	颯田中学校	244	61
7	公立	伊岐須小学校	280	104	7	公立	庄内中学校	187.5	55
8	公立	幸袋小学校	267.5	60	8	公立	筑穂中学校	184	52
9	公立	飯塚鎮西小学校	523.8	42	9	公立	穂波東中学校	389.3	117
10	公立	八木山小学校	50	8	10	公立	穂波西中学校	225	74
11	公立	颯田小学校	213	6	11	公立	嘉穂高校附属中学校	200	102
12	公立	庄内小学校	231.1	72	12	私立	日新館中学校	207	不明
13	公立	内野小学校	57.3	26					
14	公立	上穂波小学校	237.8	71					
15	公立	大分小学校	126	48					
16	公立	穂波東小学校	389.3	117					
17	公立	若菜小学校	112	40					
18	公立	椋本小学校	153	44					
19	公立	高田小学校	168	24					
20	私立	日新館小学校	162	不明					
		小学校 計	4,055.9	1119			中学校 計	3,139	796

3 学校図書室の蔵書等に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

3 (1) 図書室の資料はNDC順の配列になっていますか。

1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない

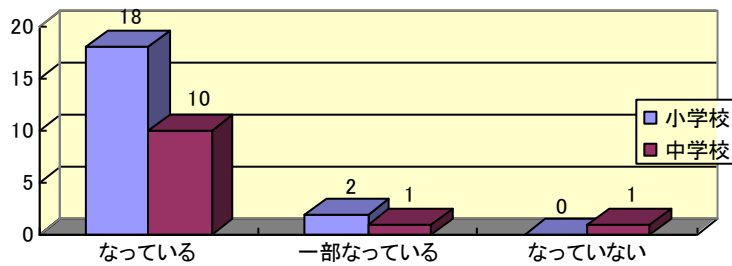
● 小学校では、20校すべての図書室でNDC順の配列になっている。

● 中学校では、12校すべての図書室でNDC順の配列になっている。

● 小中学校では、すべてがNDC順の資料の配列になっている。

3 (2) 書架はNDC順の配列になっていますか。

1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない



- 小学校では、20 校中 18 校が書架の配列は「NDC 順になっている」と回答し、2 校が「一部なっている」と回答している。
- 中学校では、12 校中 10 校が書架の配列は「NDC 順になっている」と回答し 1 校は「一部なっている」、1 校は「なっていない」と回答している。
- 小中学校では、約 97%がNDC順の書架の配列になっている。

3 (3) 書架がNDC順の配列になっている場合、その方向はどうなっていますか。

1. 時計回り 2. 反時計回り 3. その他 ( )

- 小学校では、20 校すべてが時計回りとなっている。
- 中学校では、書架の配列が「NDC 順になっている」と回答した 10 校はすべて時計回りとなっており、2 校は、「その他」となっている。
- 小中学校では、NDC順の書架の約88%は、時計回りになっている。

3 (4) ①～⑥ 蔵書の受入れ等について

- 蔵書の受け入れ等については下表のとおり。 ( ) 内は平成 30 年度調査結果

【小学校】

( 予算単位：千円 )

区分	施設名	平成 30 年度 末の蔵書冊 数 ①	平成 30 年度の受 入れ冊数 ②	上記のうち寄 贈・寄付金等 によるもの ③	平成 30 年度の除 籍冊数 ④	平成 30 年度 の差引増減 冊数 ⑤	令和元年 度の資料 購入予算 ⑥
1	公立 鯉田小学校	6,777 (6,821)	329 (198)	124 (42)	373 (0)	-44 (198)	245 (240)
2	公立 立岩小学校	10,678 (11,247)	461 (345)	114 (68)	1030 (86)	-455 (259)	500 (500)
3	公立 飯塚東小学校	10,638 (10,436)	367 (338)	99 (63)	165 (112)	202 (226)	400 (400)
4	公立 菰田小学校	7,413 (7,348)	122 (242)	63 (51)	10 (122)	112 (120)	206 (205)

5	公立	飯塚小学校	8,207 (8,212)	345 (332)	103 (96)	350 (182)	-5 (150)	340 (340)
6	公立	片島小学校	9185 (8,962)	417 (219)	175 (80)	194 (63)	223 (156)	400 (300)
7	公立	伊岐須小学校	12,170 (12,799)	504 (286)	113 (85)	1,133 (92)	629 (194)	550 (550)
8	公立	幸袋小学校	10,577 (10,988)	523 (365)	156 (70)	934 (1,550)	-411 (-1,185)	450 (500)
9	公立	飯塚鎮西小学校	13,851 (14,880)	353 (-)	120 (-)	1,381 (-)	-1028 (-)	450 (400)
10	公立	八木山小学校	4,314 (4,401)	192 (204)	67 (66)	12 (130)	180 (74)	210 (210)
11	公立	穎田小学校	9,287 (9,342)	248 (244)	100 (88)	403 (403)	-55 (-159)	300 (300)
12	公立	庄内小学校	14,346 (14,180)	353 (330)	118 (93)	187 (144)	166 (186)	420 (420)
13	公立	内野小学校	5,300 (5,123)	208 (143)	83 (44)	31 (37)	177 (106)	200 (200)
14	公立	上穂波小学校	9,789 (9,614)	259 (301)	126 (119)	84 (81)	175 (220)	250 (265)
15	公立	大分小学校	7,531 (7,776)	261 (225)	93 (86)	506 (73)	-245 (152)	210 (210)
16	公立	穂波東小学校	11,708 (11,379)	460 (312)	124 (87)	131 (1,145)	329 (-833)	460 (460)
17	公立	若菜小学校	9,769 (9,553)	397 (240)	131 (86)	181 (298)	216 (-58)	330 (330)
18	公立	棕本小学校	8,183 (8,211)	352 (296)	136 (102)	380 (365)	-28 (-69)	310 (300)
19	公立	高田小学校	6,993 (6,856)	246 (207)	70 (45)	109 (45)	137 (162)	200 (200)
20	私立	日新館小学校	— (-)	— (-)	— (-)	— (-)	— (-)	— (-)
		合計	176,716 (178,128)	6,397 (4,827)	2115 (1,371)	785 (4,928)	-1,412 (-101)	6,431 (6,330)

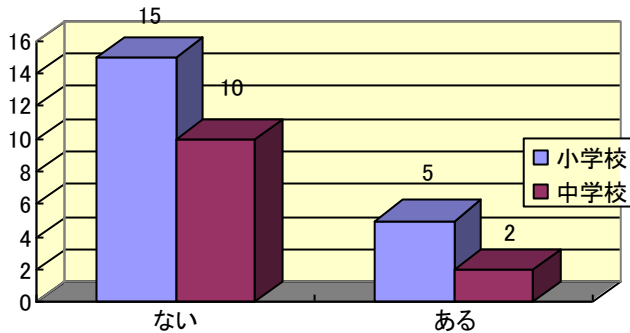
## 【中学校】

(予算単位：千円)

	区分	施設名	平成30年度末の蔵書冊数	平成30年度の受入れ冊数	上記のうち寄贈・寄付金等によるもの	平成30年度の除籍冊数	平成30年度の差引増減冊数	令和元年度の資料購入予算
1	公立	飯塚第一中学校	18,621 (18,319)	525 (479)	77 (38)	223 (0)	302 (479)	600 (600)
2	公立	飯塚第二中学校	8,638 (8,929)	307 (310)	50 (45)	598 (647)	-291 (-337)	400 (400)
3	公立	二瀬中学校	11,228 (11,215)	358 (424)	70 (37)	345 (294)	13 (130)	504 (528)
4	公立	幸袋中学校	8,284 (8,069)	328 (371)	88 (16)	201 (0)	215 (371)	480 (480)
5	公立	飯塚鎮西中学校	8,662 (8,626)	350 (277)	87 (27)	314 (395)	36 (-118)	340 (340)
6	公立	穎田中学校	7,664 (7,779)	225 (229)	90 (102)	430 (291)	-115 (-62)	300 (300)
7	公立	庄内中学校	11845 (11,531)	81 (337)	40 (45)	52 (338)	29 (-1)	420 (420)
8	公立	筑穂中学校	8,480 (8,616)	209 (237)	67 (62)	345 (500)	-136 (-263)	250 (250)
9	公立	穂波東中学校	8,361 (8,262)	287 (252)	31 (30)	187 (473)	100 (-221)	400 (400)
10	公立	穂波西中学校	9,983 (9,629)	354 (385)	98 (66)	0 (0)	354 (385)	460 (460)
11	公立	嘉穂高校附属中学校	39,081 (39,154)	633 (779)	633 (110)	705 (1)	-72 (778)	800 (900)
12	私立	日新館中学校	— —	52 (64)	2 (57)	0 (0)	52 (64)	100 (—)
		合計	140,533 (140,129)	3,965 (4,144)	1,338 (635)	3,686 (2,939)	279 (1,205)	5,054 (5,178)

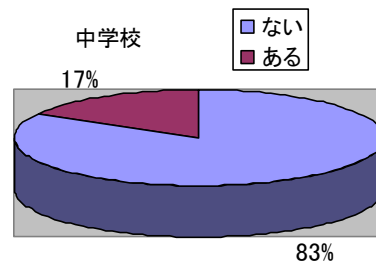
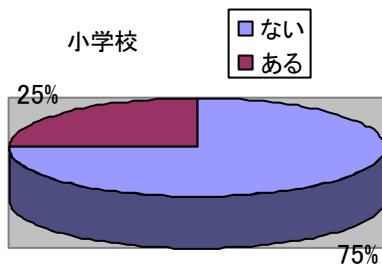
3(4)⑦ 図書資料以外の資料がありますか。

1. ない                      2. ある（具体的に：\_\_\_\_\_）



●図書以外の資料が「ある」と回答した小学校は20校の内、5校でその具体的な資料は、CD、DVD、新聞、パンフレット、紙芝居や大型絵本等である。中学校では、12校中2校が「ある」と回答し、その資料は、CD、DVD、VHF及び近隣高校の進路関係パンフレットである。

●小中学校別で、図書以外の資料のある小学校は5校25%、中学校は2校約17%である。



3(5) NDC分類による資料の冊数と割合について

【小学校】

学校別にNDC分類の%の高い（上位2位）（ ）はH30年度調査

	区分	施設名	分類	冊数	%	分類	冊数	%
1	公立	鯉田小学校	9類	2,660	56.4	4類	788	11.6
			(9類)	(3,837)	(56.2)	(4類)	(808)	(11.9)
2	公立	立岩小学校	9類	6445	60.4	4類	1,078	10.1
			(9類)	(5,223)	(53.2)	(4類)	(1,257)	(12.8)
3	公立	飯塚東小学校	9類	6,488	61.0	4類	951	8.9
			(9類)	(8,374)	(61.1)	(4類)	(929)	(8.9)
4	公立	菰田小学校	9類	4,943	57.9	4類	738	10.0
			(9類)	(4,294)	(58.4)	(4類)	(738)	(10.0)
5	公立	飯塚小学校	9類	4,943	60.2	4類	669	8.5
			(9類)	(3,354)	(40.8)	(4類)	(709)	(8.6)

6	公立	片島小学校	9類 (9類)	5,929 (5,866)	64.6 (65.2)	4類 (4類)	702 (659)	7.6 (7.3)
7	公立	伊岐須小学校	9類 (9類)	6,892 (4,893)	56.1 (44.7)	4類 (4類)	1,457 (1,662)	11.9 (15.2)
8	公立	幸袋小学校	9類 (9類)	6,486 (6,648)	61.3 (60.5)	4類 (4類)	840 (968)	7.9 (8.8)
9	公立	飯塚鎮西小学校 (蓮台寺小)	9類 (9類)	8,747 (9,102)	63.2 (63.8)	4類 (4類)	1,348 (1,404)	9.7 (9.8)
10	公立	八木山小学校	9類 (9類)	2,680 (2,737)	62.1 (62.2)	4類 (4類)	410 (442)	9.5 (10.0)
11	公立	穎田小学校	9類 (9類)	5,287 (5,440)	56.9 (58.0)	4類 (4類)	884 (887)	9.5 (9.5)
12	公立	庄内小学校	9類 (9類)	8,967 (8,927)	62.7 (63.0)	4類 (4類)	1,373 (1,357)	9.6 (9.6)
13	公立	内野小学校	9類 (9類)	3,389 (2,001)	63.9 (52.7)	4類 (4類)	547 (501)	10.3 (13.2)
14	公立	上穂波小学校	9類 (9類)	5,796 (5,753)	59.2 (59.8)	4類 (4類)	1,077 (1,042)	11.0 (10.8)
15	公立	大分小学校	9類 (9類)	4,748 (3,173)	63.0 (50.9)	4類 (4類)	653 (746)	8.7 (12.0)
16	公立	穂波東小学校	9類 (9類)	7,141 (6,894)	61.0 (61.0)	4類 (4類)	1,097 (1,057)	9.4 (9.3)
17	公立	若菜小学校	9類 (9類)	5,956 (5,955)	61.0 (61.7)	4類 (4類)	910 (876)	9.3 (9.1)
18	公立	椋本小学校	9類 (9類)	5,061 (5,081)	61.8 (61.9)	4類 (4類)	815 (783)	10.0 (9.5)
19	公立	高田小学校	9類 (9類)	4,507 (4,447)	64.4 (64.9)	4類 (4類)	760 (750)	10.9 (10.9)
20	私立	日新館小学校	データなし(データなし)					

【中学校】

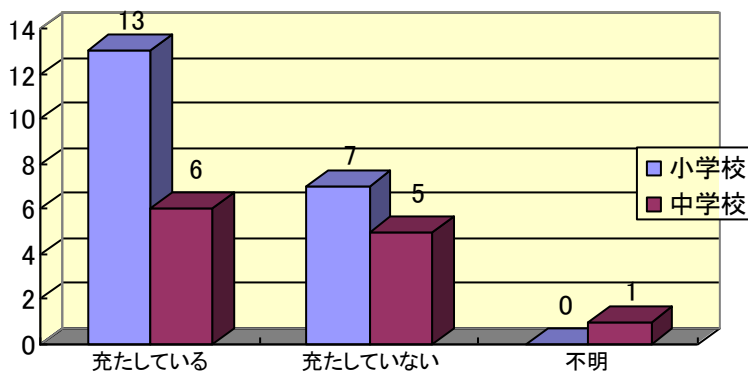
学校別にNDC分類の蔵書の多い(%)の高い)上位2位

	区分	施設名	分類	冊数	%	分類	冊数	%
1	公立	飯塚第一中学校	9類 (9類)	9,455 (9,453)	51.0 (51.5)	7類 (7類)	1,716 (1,654)	9.2 (9.0)
2	公立	飯塚第二中学校	9類 (9類)	3,919 (4,474)	45.4 (50.0)	7類 (7類)	735 (883)	8.5 (9.9)
3	公立	二瀬中学校	9類 (9類)	5,709 (5,543)	50.8 (50.9)	7類 (7類)	1009 (984)	9.0 (9.0)

4	公立	幸袋中学校	9類 (9類)	4,348 (4,166)	52.5 (51.5)	3類 (7類)	679 (645)	8.2 (8.7)
5	公立	飯塚鎮西中学校	9類 (9類)	3,924 (4,289)	45.3 (49.7)	7類 (7類)	880 (886)	10.2 (10.3)
6	公立	穎田中学校	9類 (9類)	3,592 (3,667)	46.9 (47.2)	7類 (7類)	826 (854)	10.8 (11.0)
7	公立	庄内中学校	9類 (9類)	5,936 (5,745)	50.0 (49.8)	2類 (2類)	1,150 (1,122)	9.7 (9.7)
8	公立	筑穂中学校	9類 (9類)	3,949 (4,146)	46.6 (48.1)	7類 (7類)	833 (819)	9.8 (9.5)
9	公立	穂波東中学校	9類 (9類)	3,801 (4,038)	45.5 (45.3)	7類 (7類)	803 (1,138)	9.6 (12.8)
10	公立	穂波西中学校	9類 (9類)	4,987 (5,035)	50.0 (52.3)	7類 (3類)	1,001 (954)	10.0 (9.9)
11	公立	嘉穂高校附属中学校	9類 (9類)	14,870 (14,915)	38.1 (38.1)	2類 (2類)	4,316 (4,310)	11.0 (11.0)
12	公立	日新館中学校	データなし(データなし)					

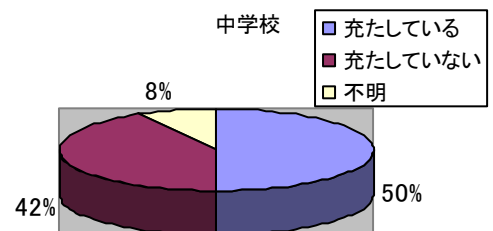
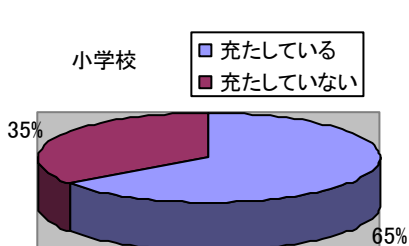
### 3(6) 蔵書は、学校の基本図書構成を充たしていますか。

1. 充たしている 2. 充たしていない(具体的に: )



- 小学校では、20校中13校が「充たしている」、7校が「充たしていない」と回答している。
- 中学校では、12校中6校が「充たしている」、5校が「充たしていない」と回答し、1校はデータがないため「不明」と回答している。

●学校の基本図書構成を充たしている小学校は65%、中学校は50%である。

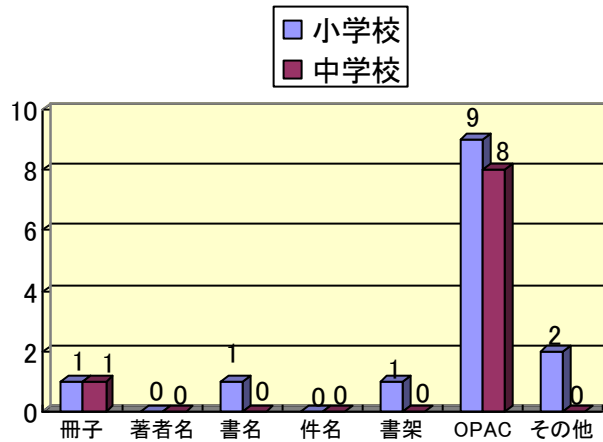




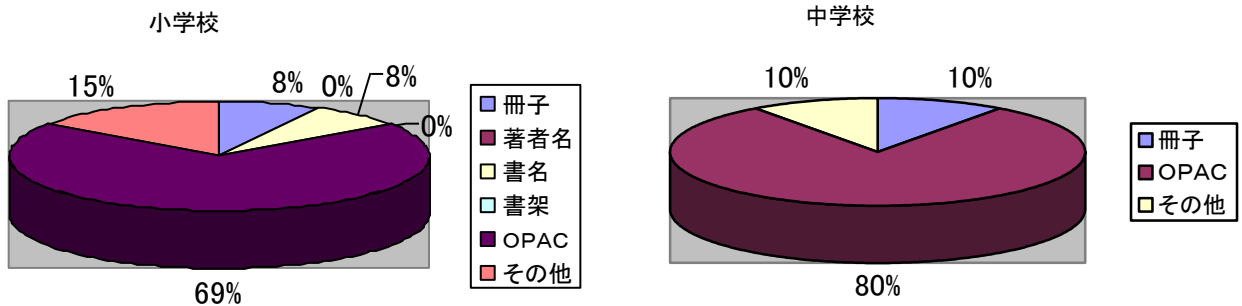


4 (2) 目録類がある場合、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. 冊子目録 2. 著者名目録 3. 書名目録 4. 件名目録 5. 書架目録 6. OPAC 7. その他

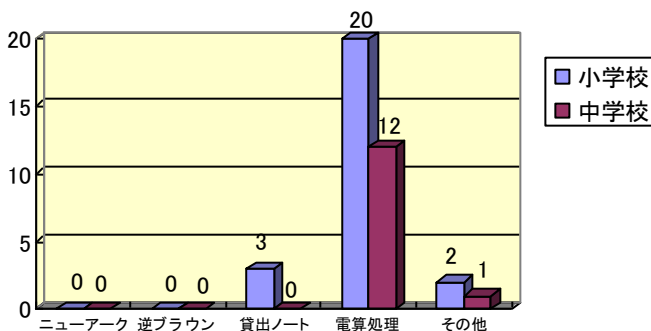


- 小学校では、目録があると回答した 12 校中、9 校が OPAC と回答。書名、冊子が 1 校、その他 (NANO システム 1 校、電子目録 1 校) が 2 校となっている。
- 中学校では、9 校中 8 校が OPAC と回答、冊子 1 校となっている。
- 「目録あり」と回答した 21 校のうち、17 校約 81% が OPAC となっている。



4 (3) 資料の貸出・返却方式は、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. ニューアーク方式 2. 逆ブラウン方式 3. 貸出ノート方式 4. 電算処理  
5. その他 (具体的に: )



- 小学校では、19 校が「電算処理」を行い、3 校が「貸出ノート方式」を行い、2 校がその他 (個人貸出を記録) を活用している。
- 中学校では、11 校が「電算処理」を行い、1 校がその他 (カード貸出) を活用している。

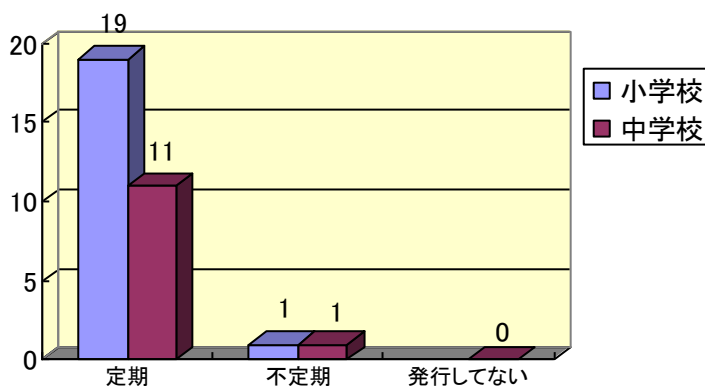
4 (4) 代本板を使用していますか。

1. 使用している 2. 使用していない

- 小学校では、20 校中 1 校が代本板を使用し、19 校は使用していない。
- 中学校では、12 校すべてで代本板を使用していない。

4 (5) 図書室だより等を発行していますか。

1. 定期的に発行している⇒ 日刊・週刊・旬刊・月刊・学期刊・年刊・その他  
( )
2. 不定期に発行している (具体的に: )
3. 発行していない

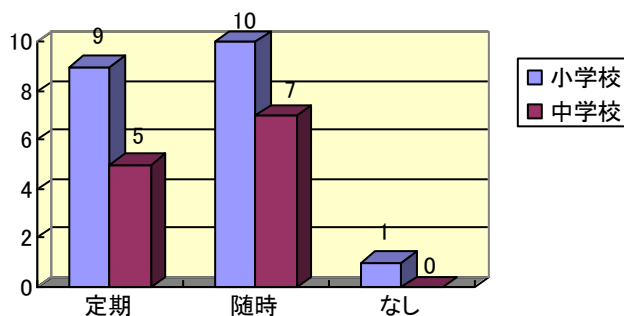


- 小学校では、図書館だより等を 20 校中 1 校が不定期で、19 校が定期的に発行しており、すべて「月刊」である。
- 中学校では、12 校中 11 校が定期的に発行しており、その内訳は「月刊」が 9 校で、「旬刊」が 1 校、「学期刊」が 1 校となっている。

●全体では、32 校のうち、30 校約 94%が定期的な図書館だより等を発行している。

4 (6) 図書室資料の紹介をしていますか。

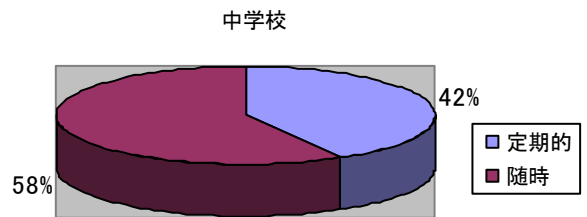
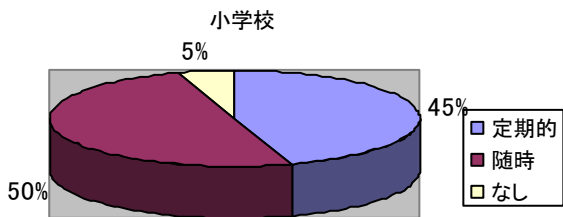
1. 定期的に紹介している 2. 随時紹介している 3. 紹介していない



- 図書館資料の紹介は、小学校では 9 校が定期的に、10 校が随時紹介している。1 校は紹介していない。紹介の内容は、図書だよりやポスター、新刊案内などである。

- 中学校でも、12 校すべて紹介しており、5 校が定期的に、7 校が随時行っている。照会内容は図書館だよりなどである。

●全体では、32 校のうち 15 校約 47%が資料の定期的な紹介を行っている。



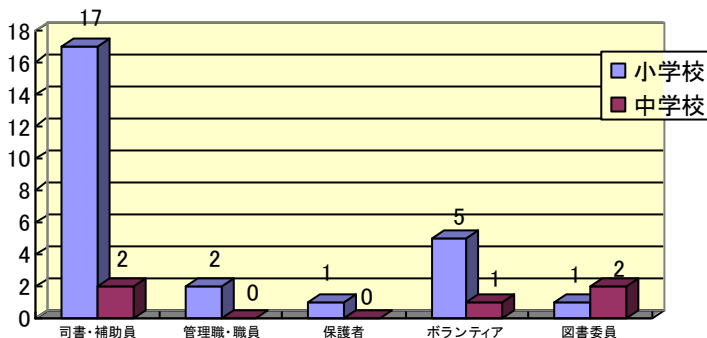
※4(7) 読み聞かせ・ブックトークを行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない

- 小学校では、20校すべてで読み聞かせ・ブックトークを行っている。その回数は、週に1~2回が最も多く9校、毎日が3校、月1回が2校、その他、図書の時間や授業の時などとなっている。
- 中学校では、12校中4校が読み聞かせ・ブックトークを行い、8校が行っていない。読み聞かせを行っている4校はすべて年に数回である。

4(8) 読み聞かせ・ブックトークを行っている場合にお答えください。

ー① 主に担当している方：(複数回答:有)



- 小学校では、20校中、17校で司書・補助員が担当し、担任・管理職教諭が2校、保護者1校、ボランティアが5校、図書委員が1校となっている。なお、17校中5校が複数回答をしている。

- 中学校では、4校中2校で司書・補助員が担当し、内1校はボランティアも

担当している。残り2校は、図書委員となっている。

●全体では、読み聞かせをしている学校24校のうち、19校約79%が司書・補助員が担当している。

ー② 具体的な実施状況 (複数回答:有)

小学校

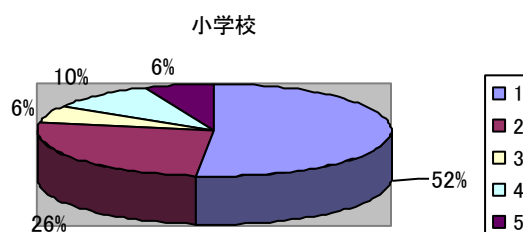
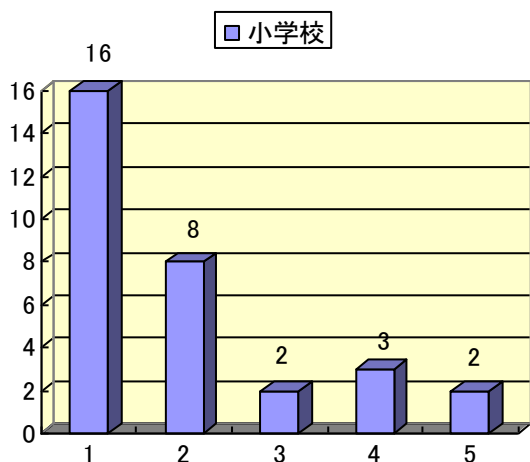
- 1 図書の時間
- 2 朝読
- 3 昼休み
- 4 読書週間・図書館まつりなど
- 5 その他

中学校

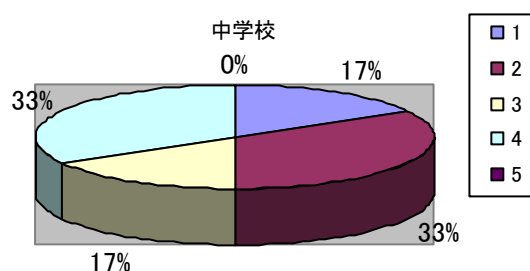
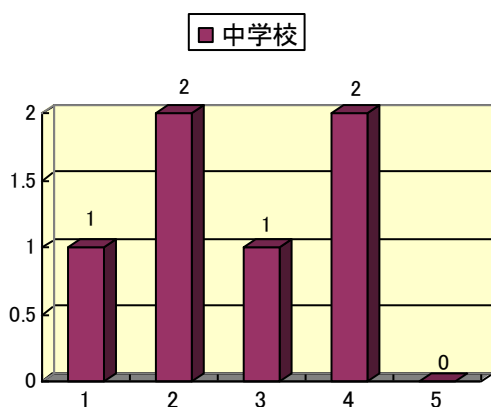
- 1 オリエンテーション
- 2 文化祭などのイベント
- 3 昼休み
- 4 国語・古典の時間
- 5 随時、要望により

●小学校では、20校中16校で図書の時間に、7校で朝読に実施している。昼休みに実施しているのは2校で、図書の時間、朝読でも実施している。読書週間・図書館まつりなどで実施しているのは3校で、2校は図書の時間、1校は朝読と合わせて実施している。その他が2校で授業の時に実施している。

●小学校では、図書の時間に実施している学校がほとんどであり、20校のうち、16校80%を占めている。



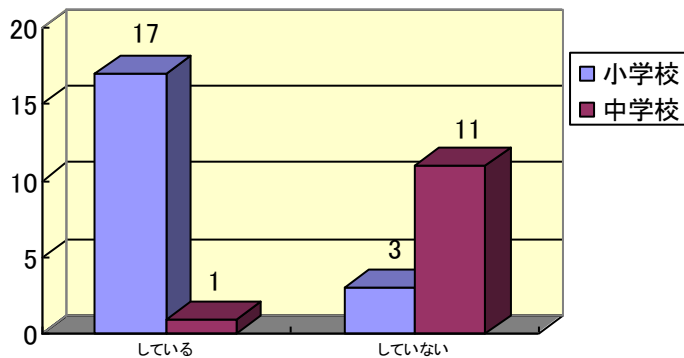
●中学校では、4校が読み聞かせ・ブックトークを行っているが、複数回答の内容は、「オリエンテーション」が1校、「国語・古典の時間」及び「文化祭などのイベント」が2校で、1校は「昼休み」実施している



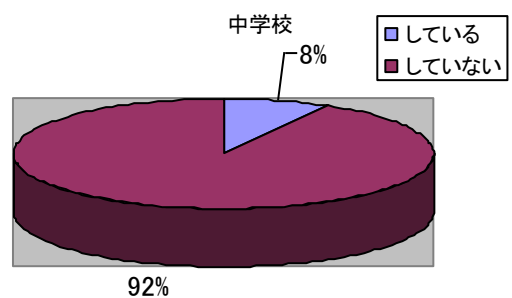
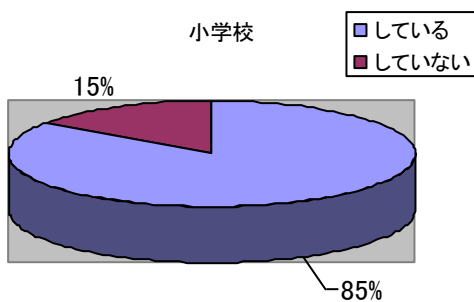
●全体では、図書の時間や国語・古典の時間の読み聞かせが多く、32校のうち、17校約53%が行っている。

4 (9) 読み聞かせ・ブックトークにボランティアを活用していますか。

1. している 2. していない



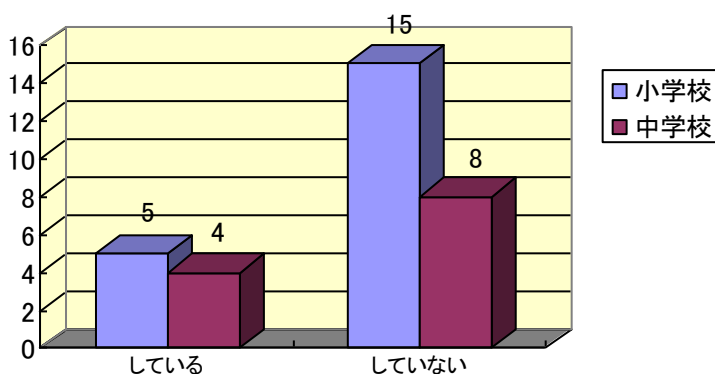
- ボランティアを活用しているのは、小学校では20校中17校、中学校では12校中1校となっている。
- 活用していない理由は、小学校では保護者が入っていると回答し、中学校では、「読み聞かせを行っていない」や「時間がとれない」などと回答している。



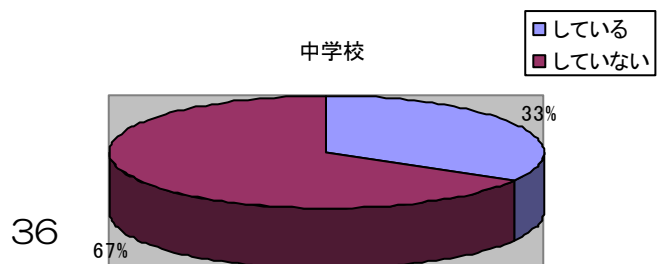
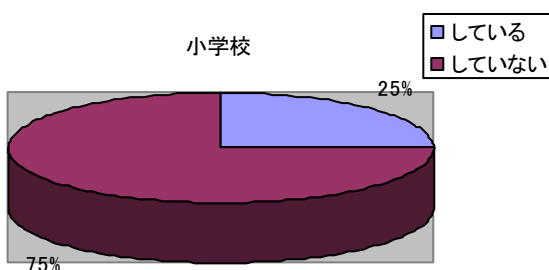
●全体では、ボランティアの活用は 32校のうち、18校約56%で、小学校での活用が多い。

4 (10) 読み聞かせ・ブックトーク等の技術研修等に参加、又は校内で実施していますか。

1. している 2. していない



- 技術研修等に参加又は実施しているのは、小学校では5校、中学校では4校となっている。
- 実施の回数は年数回で、県立図書館研修や図書館協議会での研修の参加などである。
- 全体では、研修の実施は32校のうち、9校約28%となっている。



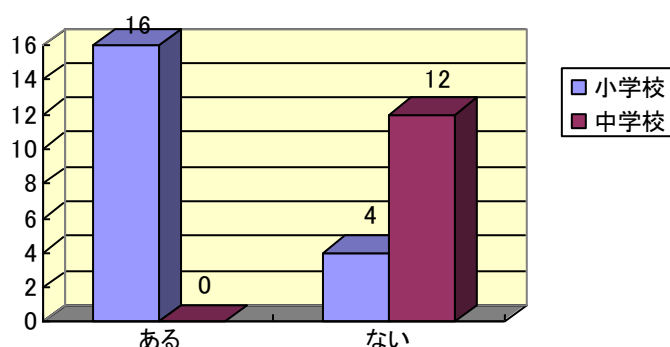
※4(11) 研修等にどなたが、また何人参加していますか。

小学校では、5校が回答し、司書のみが3校いずれも1人、司書と司書教諭どちらもと答えた学校が1校で各1人ずつ、ボランティアが1校10人での参加。

中学校では5校が回答し、司書1人と答えたのが4校、司書及び司書教諭各1名と答えたのが1校である。

4(12) 読み聞かせ・ブックトーク等を含め、保護者との連携事業がありますか。

1. ある(内容・回数: ) 2. ない

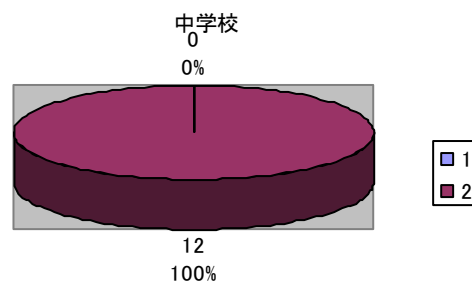
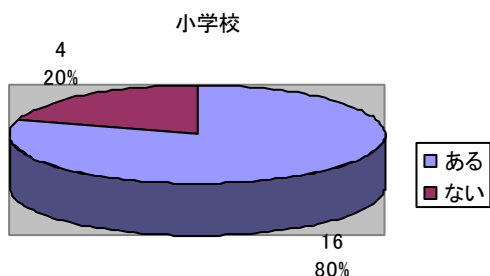


● 連携事業が「ある」のは、小学校では20校中16校、中学校では12校中0校である。

● 連携事業の内容は、家読での連携が2件あるが学校での朝読や読み聞かせが主で、その回数は月1回が5校と最も多く、他は週1回から年3回まで、ばらつきがみられる。

● 全体では、連携事業は32校のうち、16校約50%で実施している。

うち、16校約50%で実施している。



5 学校図書室の開館時間等に関する事項(該当するものに○又は自由記入)

5(1) 開館日数は、どうなっていますか。

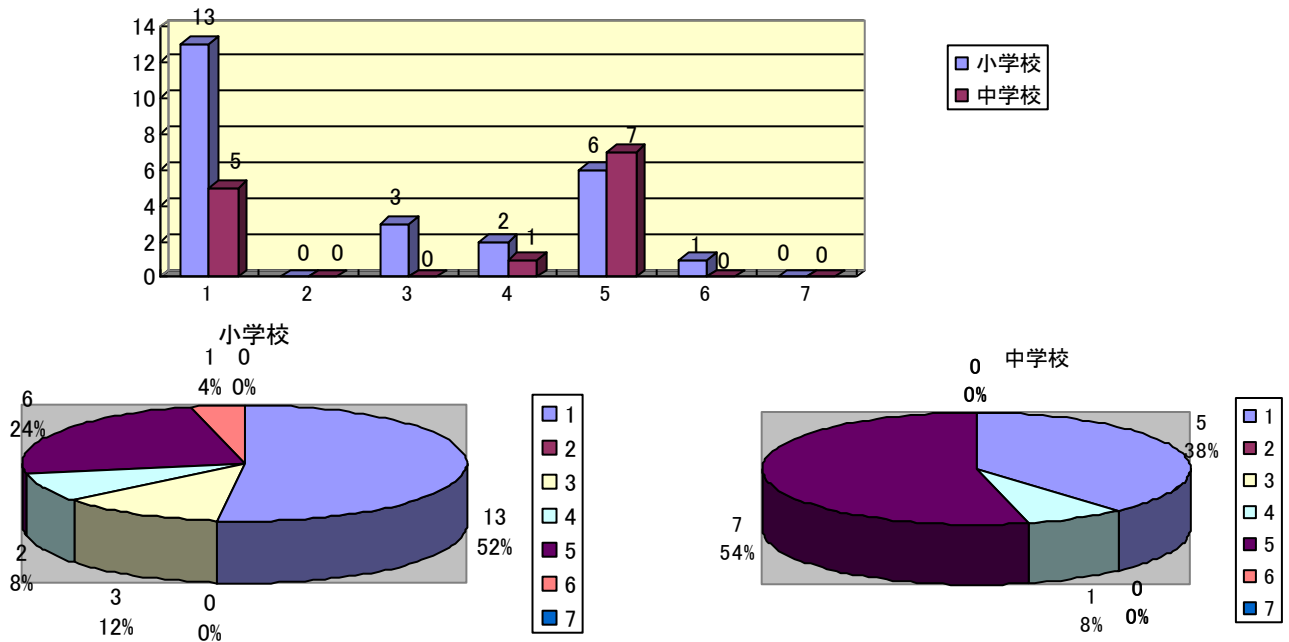
1. 毎日開館している 2. 週に 日開館している  
3. その他 ( )

● 小学校では、20校中19校が「毎日開館している」と回答し、1校が「週に1日と雨天時の休み時間」と回答している。

- 中学校では、12校中11校が「毎日開館している」と回答し、1校が「週に3日」と回答している。

5(2) 開館の時間帯は、どうなっていますか。(複数回答可)

1. 終日 ( : ~ : )
2. 始業前 ( : ~ : )
3. 授業の間の休み時間 ( : ~ : )
4. 授業中 ( : ~ : )
5. 昼休み ( : ~ : )
6. 放課後 ( : ~ : )
7. その他 ( : ~ : )



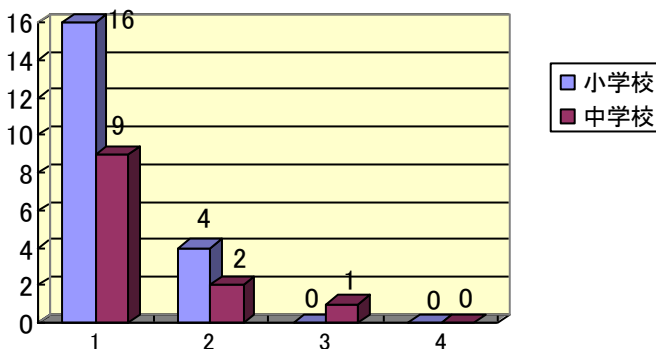
- 小学校の図書室の開館時間は、「終日」が13校、「授業の間の休み時間」が3校、「授業中」が2校、「昼休み」が6校、「放課後」が1校で、「始業前」「その他」はない。

- 中学校の図書室の開館時間は、「終日」が5校、「昼休み」が7校、授業中が1校、「始業前」「休み時間」「放課後」「その他」はない。

- 全体では、終日が最も多く、32校のうち18校約56%となっている。

5(3) 図書室の開館時間中、担当職員は在室していますか。

1. 常時、在室している
2. 原則として在室している
3. 原則として在室していない
4. その他 ( )



- 図書室の開館時間中、担当職員は小学校においては、「常時在籍している」が20校中16校で、中学校では12校中9校となっている  
「原則として在籍している」は、小学校においては4校で、中学校では

2校となっており、「在籍していない」が中学校1校だけである。

●担当職員不在の際の対応は、一貫校にあっては小中どちらかの司書が対応。他の学校にあっては、施錠しているが、1校のみは図書委員で対応している。

●全体では、常時在籍が最も多く、32校のうち、25校約78%となっている。

5 (4) 図書室に在室する職員はどなたですか。

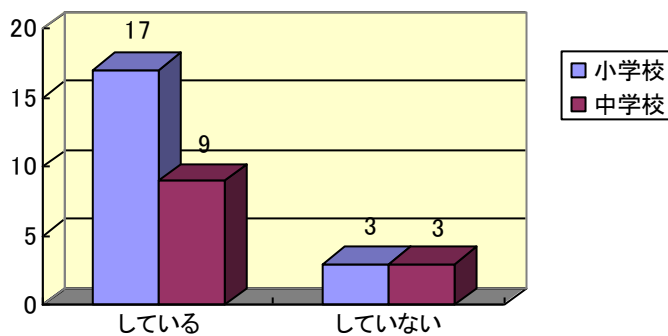
1. 図書司書補助員 2. 司書教諭 3. 司書教諭以外の教職員 4. ボランティア  
5. その他 ( )

● 図書室に在室する職員は、小学校では20校中19校が「図書司書補助員」で1校が「司書教諭以外の教職員」である。中学校では12校中11校が「図書司書補助員」で1校が「司書教諭以外の教職員」である。

6 学校における読書活動の推進に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

6 (1) 朝の10分間読書など、「一斉読書の時間」を設定していますか。

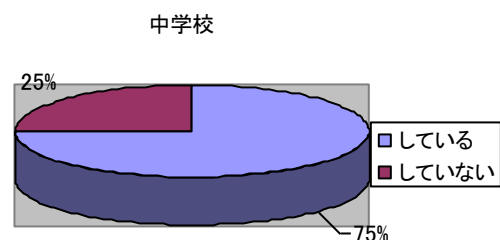
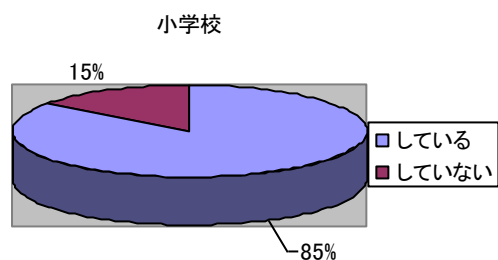
1. 設定している 2. 設定していない



● 小学校では、一斉読書の時間を設定しているのは、20校中17校で、3校は設定していない。

● 中学校では、12校中9校が設定、3校が設定していない。

●全体では、一斉読書の時間設定は、32校のうち、26校約81%となっている。



6 (2) 一斉読書の時間を設定している場合は、具体的な内容をお書きください。

( )

- 小学校
- 毎日、14:00から10分間を「読書タイム」と設定。
  - 毎週月曜日8:30から15分間を朝読の時間としている。



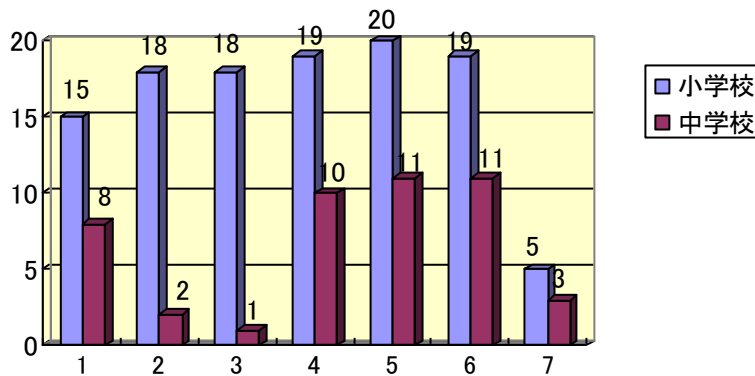
- ・週1回朝読15分
- ・朝読時間に10分間実施している。
- ・毎朝、8:20から10分間を朝読書
- ・毎週木曜日に朝読をしている。
- ・朝読で課題読書の読書。
- ・週に四日、朝読を実施
- ・毎朝、ブックタイムを設定している。

中学校

- ・朝読10分間（読書と朗読）
- ・毎日、10分間の朝読
- ・朝学習（8:30～8:40）の残り時間を読書に充当
- ・朝読で課題図書読書の読書
- ・常時でなく。回数、日時もきまっていない。

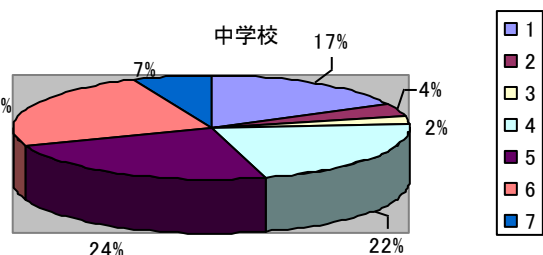
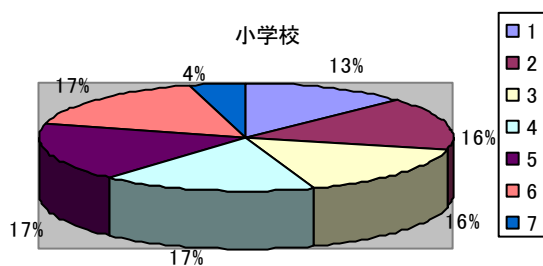
6(3) 次のうち、実施している事項をお答えください。（複数回答可）

1. 朝の読書時間を設定している
2. 教師や生徒による読みきかせを実施している
3. ボランティア等による読み聞かせ等を実施している
4. 読書週間・子ども読書の日等に読書啓発に取り組んでいる
5. 「図書館だより」を発行している
6. 図書委員会の活動を実施している
7. その他の読書活動を実践している（具体的に： ）



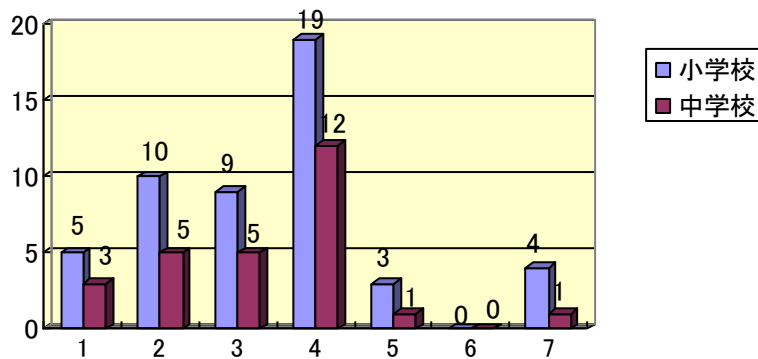
● 小・中学校すべてで様々な読書活動推進に関する活動をしており、その内容は左図のグラフのとおりである。

● 全体では、図書館だよりの発行、図書委員会の活動、読書啓発の実践が多く実施されている。



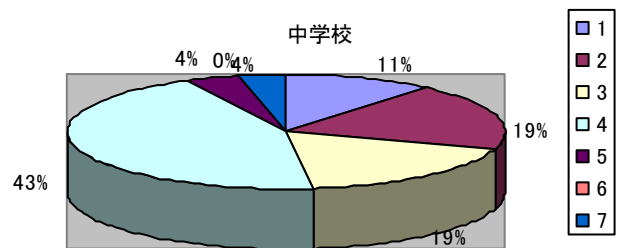
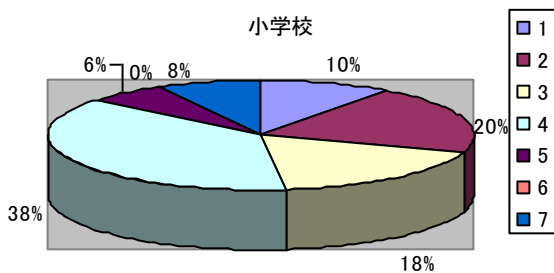
6 (4) 学校で実際に行われている読書指導に関しておたずねします。(複数回答可)

- (1) 1. 独自の「課題図書」等のリストを作成している
- (2) 2. 読書指導のための資料・教材を準備し活用している
- (3) 3. 教師の推薦する図書を児童・生徒に紹介している
- (4) 4. 学校図書室の利用法等について計画的に指導している
- (5) 5. 公共図書館の利用について計画的に指導している
- (6) 6. 読書指導のための研修を実施している
- (7) 7. その他の読書活動を実践している(具体的に： )



● すべての小・中学校で読書指導が行われており、その内容は左図のとおりである。  
 ● その他の活動は、ワークシートの活用、委員会活動、家読、ちくほ図書館との連携、月ごとの本の紹介などが挙げられている。

●全体では、学校図書室の利用法等について計画的に指導しているが最も多い。



6 (5) 学校図書室の地域開放を行っていますか。

1. 行っている
2. 行っていない

● 地域開放を行っているのは、小学校1校のみで他の小・中学校ではおこなっていない。

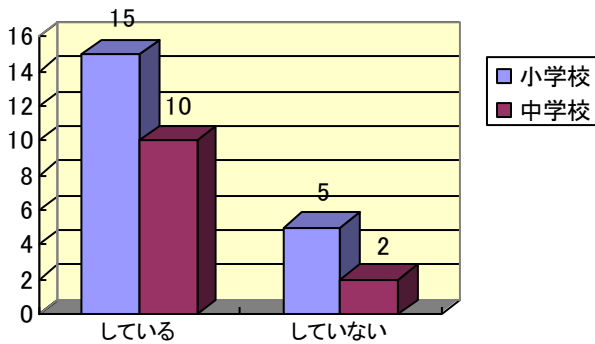
6(6) 学校図書室の地域開放を行っている場合は、具体的な内容をお書きください。

〔例〕毎週土日にボランティアが当番で開放しているー 常時地域の人が利用できるーなど  
( )

● 読書ボランティアが昼休みに読み聞かせを行っている。

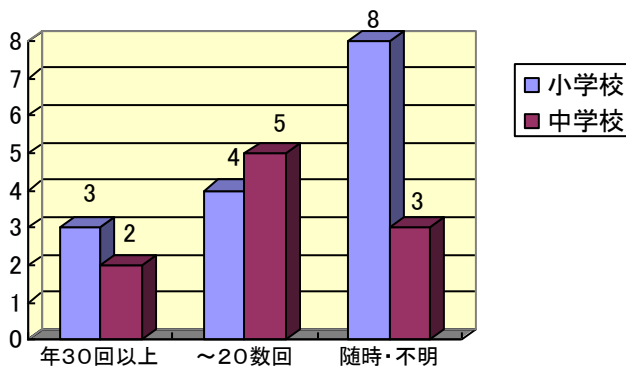
※6(7) 授業や特別活動で学校図書室を使っていますか

1. している 2. していない



●小学校は15校が使っていて、中学校では、10校が使っている。

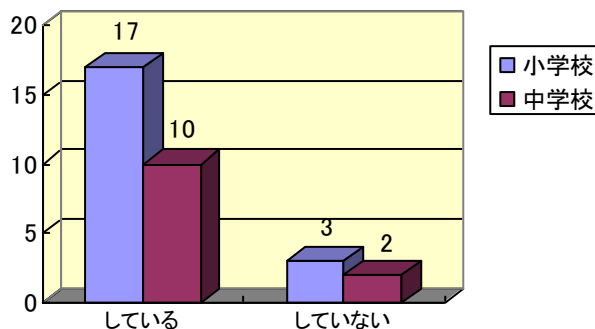
●具体的な内容としては、国語や理科等の教科での調べ学習が多く22校、進路についての調べ学習と回答したのが1校、修学旅行の調べものが1校である



●その回数は、小学校で年30回以上使っているところが5校あるが、その他の小・中学校では、年に数回から20数回が8校、回数不明や随時が11校となっている。

※6(8) 子どもの読書活動の啓発に取り組んでいますか。

1. 取り組んでいる 2. 取り組んでいない

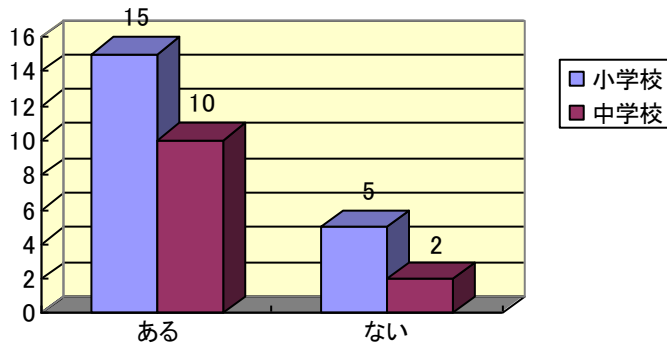


●小学校では17校、中学校では10校取り組んでいる。

●具体的な内容は家読、読書週間、図書委員による本紹介、図書館まつり、図書館だより、タンブラリー、しおりづくり、学校集会での発表、多読表彰、筑穂図書館と連携して読書スタンプ、読書目当て、オリエンテーション、職場体験、文化祭での展示等様々な取り組みをしている。

6(9) 学校図書室の中に、蔵書検索用のパソコン端末がありますか。

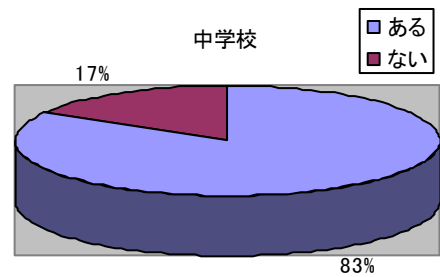
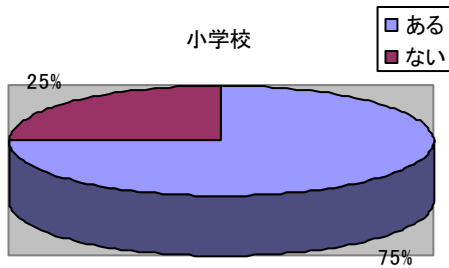
1. ある 2. ない



● 蔵書検索用のパソコンがあるのは、小学校では20校中15校、中学校では12校中10校である。

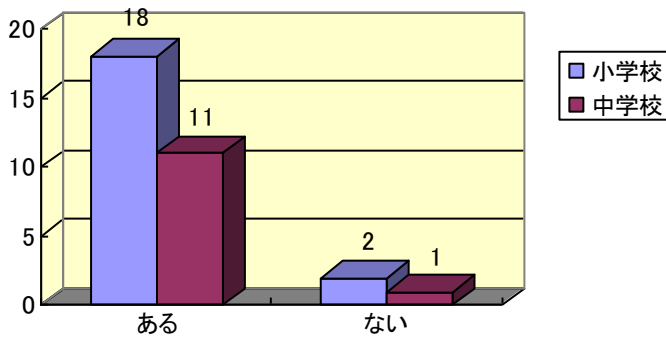
● 蔵書検索用のパソコンがないのは、小学校では20校中7校で、中学校では12校中2校である。

● 全体では、検索用のパソコンの有無については、32校のうち、25校約78%に設置されている。



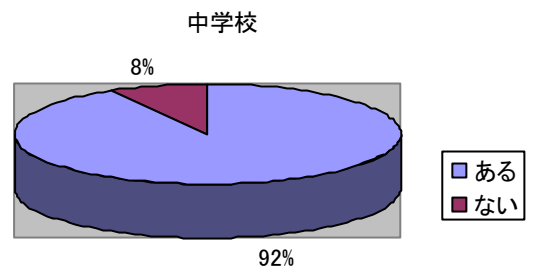
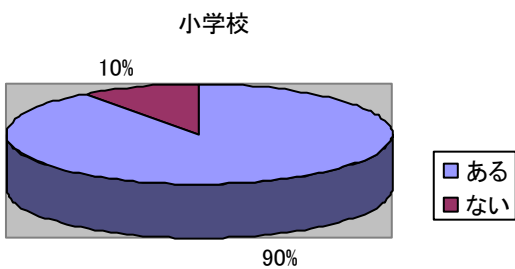
6(10) 学校図書室の中に、インターネット接続可能なパソコン端末がありますか。

1. ある 2. ない



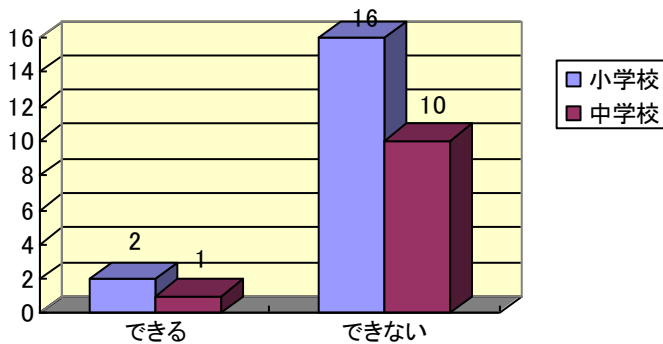
● インターネット接続可能なパソコンがあるのは、小学校では20校中18校、中学校では12校中11校となっている。

● 全体では、32校のうち、29校(91%)がインターネット接続されている。



6 (9) インターネット接続可能なパソコン端末がある場合、生徒が利用できますか。

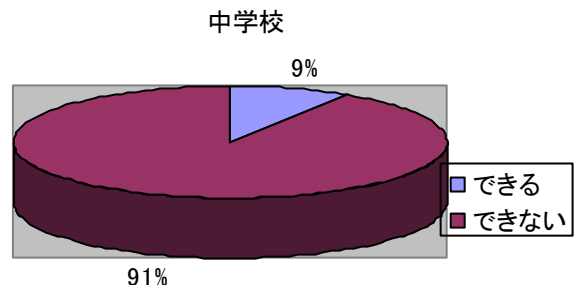
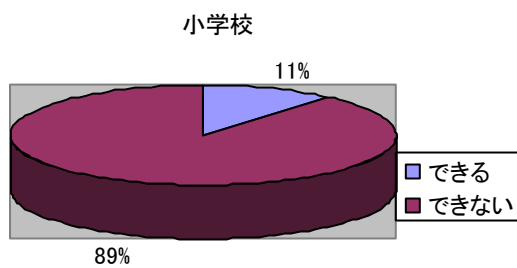
1. できる 2. できない



● インターネット接続可能なパソコン端末があると回答した小学校18校、生徒が使えるのは2校で、16校は使えない

● 中学校では、11校パソコン端末があると回答し、その内生徒が使えるのは1校で10校は使えない

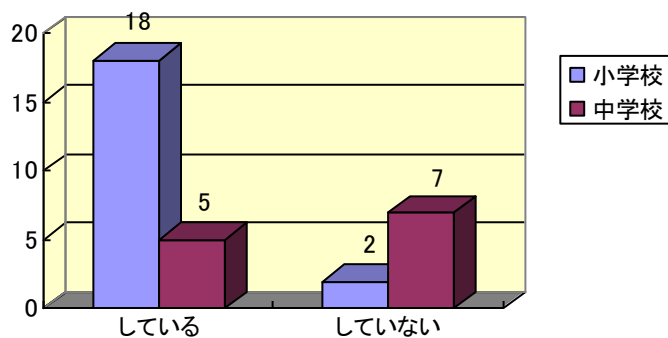
● 生徒がインターネット使用可能な学校は、全体で32校のうち、3校約9%となっている。



7 市立図書館との連携に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

7 (1) 市立図書館と連携して事業を実施していますか。

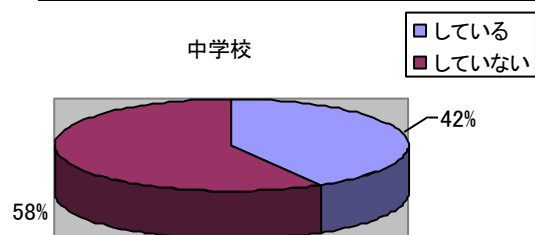
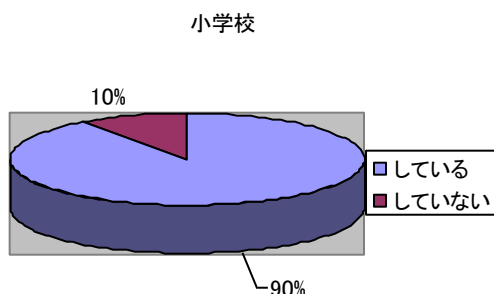
1. している (内容・回数等: ) 2. 利用していない

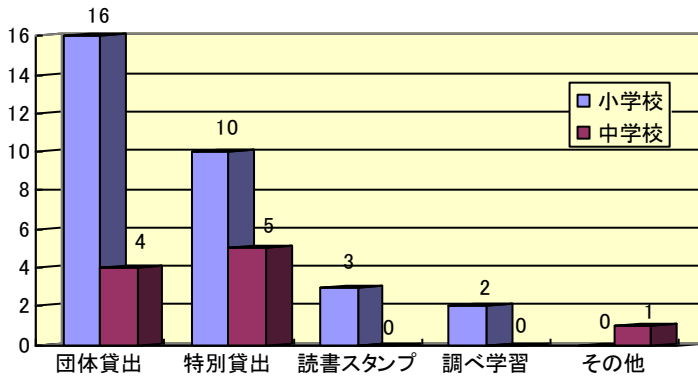


● 小学校では、20校中18校が連携して事業を実施しており、2校がしていないと回答している。

● 中学校では、12校中5校が連携事業を実施し、7校がしていないと回答している。

● 全体では、3校のうち23校約72%が連携事業を実施している。

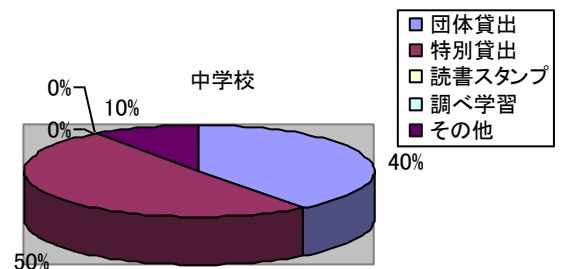
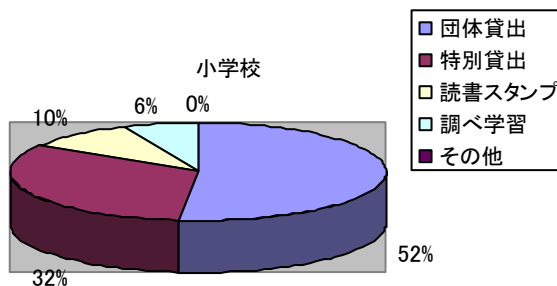




●連携している事業は、複数回答があり、小学校では団体貸出が16校、特別貸出が10校となっており、読書スタンプ3校、調べ学習2校となっている。

●中学校では団体貸出が4校、特別貸出が5校で、その他が1校となっている。

●全体では、連携事業として団体貸付、特別貸付が多い。



7(2) 市立図書館との連携事業を実施する場合、どのような内容が良いか自由に記入してください。

### 【小学校】

- 市立図書館に行けない児童が多いので、放課後に移動図書館があれば、高齢者と一緒に借りることができ、地域との密着がはかれるのではないかと。
- 市立図書館と学校図書館との定期的な連絡会。
- 各小学校を巡回して本の貸出をしてほしい。
- 市立図書館まで行く時間がないので、定期的に配本車を使って図書資料の貸出をしてほしい。
- 最寄りの交流センターに団体貸出で借りた本の配達があるといい。
- 団体貸出の選書時の人数を1校当たり1~2人にしてほしい、複数でこられると本棚のスペース的に狭い。
- 閉架書庫に空調設備が欲しい。暑すぎて体調が悪くなる人が出ているため。
- 授業支援として利用できるような本のセット貸出など（県立図書館が学校支援として行っているような）を行ってほしい。
- 市立図書館と学校図書館の連絡又は意見交換会のようなものを開催してほしい
- 図書館見学、大型絵本の貸出。

### 【中学校】

- 学校司書のスキルアップや情報共有、交換の場として学校司書を対象とした学習会、交流会を開催してほしい。
- 効果的な図書館の活用や利用向上につなげるための市立図書館の使い方ガイドンを中学校でも実施してほしい。
- 生涯学習＝生涯読書へつなげるための子どもたちの公共図書館見学の企画があると嬉しいです。小学生の実施は聞いたことがあるが中学生も必要だと思います。自ら借りることができる年齢になる今こそ、1人で利用できるようにするのが大切なのではないでしょうか。
- 授業等で利用できる本やヤングアダルト向けの読み物などのセット貸出を行ってもらえればと思います。
- 司書・司書教諭（図書担当教員）・市立図書館スタッフ3者が揃う定期的な合同研修会の実施。
- 市内全体で取り組めるような合同企画等の立案。

### 3. おわりに

本市では、平成29年3月に、平成29年度～33年度までの5か年を計画期間とした飯塚市子ども読書活動推進計画（改訂版）を策定しました。

この計画では、①家庭・地域・保育所（園）・認定こども園等・学校・図書館における子どもの読書活動の推進、②市立図書館及び学校図書館、ボランティアとの連携・協力③子ども読書活動に関する理解のための啓発 の3つの柱を基本に、子どもの発達段階に応じたそれぞれの取り組みを充実・強化していくこととしています。

このたび、計画策定から1年を経過した時点で、計画の進捗状況と主に子どもを取り巻く読書状況（環境）の現状を把握するため本調査を実施しました。今後とも本調査項目を基本にしながら計画の進捗を図るための実態把握を計画的に実施していく予定にしています。

計画に沿った事業の実施状況とその成果・課題の定期的な検証により、計画の着実な実施を目指していきます。

#### 4. 資料編

##### ①調査票

##### 1. 就学前児童関連施設（保育所（園）、幼稚園、こども園、子育て支援センター）

#### 子どもの読書活動に関する調査票（就学前児童関連施設用）

【平成31年3月末日現在】

施設名 \_\_\_\_\_

回答者（ \_\_\_\_\_ ）

問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. ある → （ \_\_\_\_\_ 冊程度） 2. ない

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。（該当するものに○）

1. 設けている 2. 設けていない 3. 各教室で対応している

問2-1 問1で「設けている」と回答の場合の具体的な場所を記入ください。

（ \_\_\_\_\_ ）

問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。（該当するものに○）

1. している 2. していない 3. 貸出を検討中

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。（該当するものに○）

1. 提供している 2. 提供していない

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。（該当するものに○）

1. 利用している 2. 利用していない 3. 利用を検討中  
4. 特別貸貸出を知らない

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. はい 2. いいえ（該当するものに○）

1. はい → 6-① どのくらいの頻度で行っていますか。  
ア 毎日 イ（ \_\_\_\_\_ ）に（ \_\_\_\_\_ ）回程度  
（例：月に1回程度など）

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。  
ア ある イ ない



6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度 計( )人

(例：月に1回程度など)

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っています。

ア している(内容・回数： )

イ していない

6-⑦ 技術研修等に参加している場合、どなたで、何人参加されていますか。

〔例〕 所長(園長) 1人— 保育士2人—

( )

2. いいえ → 6-⑧ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

1. はい 2. いいえ (該当するものに○)

1. はい → 7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

( )

2. いいえ → 7-③ 保護者向け読書活動の取り組等を行う予定・計画はありますか。

ア ある イ ない (該当するものに○)

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

(例：保護者へのお便りなどで子どもの読書活動を推進している。今後は教諭、保育士間で読み聞かせ方法などの研修をしたいなど)

## 2. 児童クラブ

### 子どもの読書活動に関する調査票（児童クラブ用）

【平成31年3月末日現在】

施設名 \_\_\_\_\_

回答者（ \_\_\_\_\_ ）

問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. ある → （ \_\_\_\_\_ 冊程度）      2. ない

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。（該当するものに○）

1. 設けている      2. 設けていない      3. 各教室で対応している

問2-1 問1で「設けている」と回答の場合の具体的な場所を記入ください。

（ \_\_\_\_\_ ）

問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。（該当するものに○）

1. している      2. していない      3. 貸出を検討中

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。（該当するものに○）

1. 提供している      2. 提供していない

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。（該当するものに○）

1. 利用している      2. 利用していない      3. 利用を検討中  
4. 特別貸出を知らない

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. はい      2. いいえ      （該当するものに○）

1. はい → 6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日      イ（ \_\_\_\_\_ ）に（ \_\_\_\_\_ ）回程度

（例：月に1回程度など）

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある      イ ない

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

（ \_\_\_\_\_ ）に（ \_\_\_\_\_ ）回程度      計（ \_\_\_\_\_ ）人

(例：月に1回程度など)

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

ア している(内容・回数： )

イ していない

6-⑦ 技術研修等に参加している場合、どなたで、何人参加されていますか。

〔例〕支援員2人—

( )

2. いいえ → 6-⑧ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

1. はい 2. いいえ (該当するものに○)

1. はい → 7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

( )に( )回程度

(例：月に1回程度など)

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

( )

2. いいえ → 7-③ 保護者向け読書活動の取組等を行う予定・計画はありますか。

ア ある イ ない(該当するものに○)

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

(例：保護者へのお便りなどで子どもの読書活動を推進している。今後は教諭、保育士間で読み聞かせ方法などの研修をしたいなど)

### 3. 学校図書館

#### 学校図書室

#### 子どもの読書活動に関する調査票（学校図書室用）

##### 1 学校に関する情報

- (1) 調査票記入日：平成 年 月 日
- (2) 記入者職氏名：\_\_\_\_\_（職名：\_\_\_\_\_）
- (3) 学校名：\_\_\_\_\_小学校・中学校
- (4) 学校の規模
- ① 学級数：\_\_\_\_\_学級
- ② 児童生徒数：\_\_\_\_\_人
- (5) 司書数、司書教諭数について
1. 司書：\_\_\_\_\_人（補助員、産休代替は含まない）
2. 司書教諭数：\_\_\_\_\_人（司書資格を持った全ての教諭数）
- (6) 司書を含む学校教職員間で、読書活動に関する研修会を開催していますか。
1. している（内容・回数：\_\_\_\_\_）
2. していない（理由：\_\_\_\_\_）

##### 2 学校図書室の設置状況に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

- (1) 学校図書室がありますか。
1. ある 2. ない
- (2) 図書室は校舎の何階にありますか。
1. 1階 2. 2階 3. 3階 4. 4階 5. 5階以上の階
- (3) 図書室のある校舎は何階建ですか。
1. 1階建（平屋） 2. 2階建 3. 3階建 4. 4階建 5. 5階建以上
- (4) 図書室のある校舎は、次のうちどれになりますか。
1. 管理棟 2. 教室棟 3. 管理棟と教室棟の混在
4. その他（\_\_\_\_\_）
- (5) 図書室は校舎のどこにありますか。
1. 校舎の中央付近 2. 校舎の端 3. 校舎の奥（行き止まり）
4. その他（\_\_\_\_\_）
- (6) 図書室は何部屋で構成していますか。
1. 1部屋 2. 2部屋 3. 3部屋 4. 4部屋 5. 5部屋以上（\_\_\_\_\_部屋）
- (7) 図書室の窓（採光面）は、どの向きになっていますか。（複数回答可）
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（\_\_\_\_\_）
- (8) 図書室の窓（採光面）のうち廊下に面しているところがありますか。（複数回答可）
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（\_\_\_\_\_）



⑩ 9類 冊 ( ) %

⑪ 図書以外 点 ( ) %

(6) 蔵書は、学校の基本図書構成を充たしていますか。

1. 充たしている

2. 充たしていない (具体的に: )

(7) 蔵書はデータベース化されていますか。

1. されている (活用方法: )

2. されていない

3. されていない (予定があればその時期: )

#### 4 学校図書室の運営に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

(1) 目録類はありますか。

1. ある 2. ない

(2) 目録類がある場合、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. 冊子目録 2. 著者名目録 3. 書名目録 4. 件名目録 5. 書架目録 6. OPAC

7. その他 (具体的に: )

(3) 資料の貸出・返却方式は、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. ニューアーク方式 2. 逆ブラウン方式 3. 貸出ノート方式 4. 電算処理

5. その他 (具体的に: )

(4) 代本板を使用していますか。

1. 使用している 2. 使用していない

(5) 図書室だより等を発行していますか。

1. 定期的に発行している⇒ 日刊 ・ 週刊 ・ 旬刊 ・ 月刊 ・ 学期刊 ・  
年刊 ・ その他 ( )

2. 不定期に発行している (具体的に: )

3. 発行していない

(6) 図書室資料の紹介をしていますか。

1. 定期的に紹介している (内容・回数: )

2. 随時紹介している 3. 紹介していない

(7) 読み聞かせ・ブックトークを行っていますか。

1. 行っている (回数: )

2. 行っていない

(8) 読み聞かせ・ブックトークを行っている場合にお答えください。

① 主に担当している方:

② 具体的な実施状況:

(9) 読み聞かせ・ブックトークにボランティアを活用していますか。

1. している 2. していない (理由: )

(10) 読み聞かせ・ブックトーク等の技術研修等に参加、又は校内で実施していますか。

1. している (内容・回数: )

2. していない

(11) 技術研修等に参加している場合、どなたが何人参加されていますか。

〔例〕司書教諭1人— 司書2人

( )

(12) 読み聞かせ・ブックトーク等を含め、保護者との連携事業がありますか。

1. ある (内容・回数: )

2. ない

5 学校図書室の開館時間等に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

(1) 開館日数は、どうなっていますか。

1. 毎日開館している      2. 週に \_\_\_\_\_ 日開館している

3. その他 ( )

(2) 開館の時間帯は、どうなっていますか。(年間、一番多く使う時間帯に○をつけ、時間帯を記入してください。)

1. 終日 ( : ~ : )

2. 始業前 ( : ~ : )

3. 授業の間の休み時間 ( : ~ : )

4. 授業中 ( : ~ : )

5. 昼休み ( : ~ : )

6. 放課後 ( : ~ : )

7. その他 ( : ~ : )

(3) 図書室の開館時間中、担当職員は在室していますか。

1. 常時、在室している    2. 原則として在室している    3. 原則として在室していない

4. その他 ( )

※回答2~4に○をつけた場合、担当職員が不在時は図書室の状況はどうか。

〔例〕代わりの教師に対応をお願いしている— 図書館を施錠している—

(内容: )

(4) 図書室に在室する職員はどなたですか。

1. 図書司書・補助員    2. 司書教諭    3. 司書教諭以外の教職員    4. ボランティア

5. その他 ( )

6 学校における読書活動の推進に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

(1) 朝の10分間読書など、「一斉読書の時間」を設定していますか。

1. 設定している    2. 設定していない

(2) 一斉読書の時間を設定している場合は、具体的な内容をお書きください。

(回数: )

(3) 次のうち、実施している事項をお答えください。(複数回答可)

1. 朝の読書時間を設定している

2. 教師や生徒による読みきかせを実施している

3. ボランティア等による読み聞かせ等を実施している

- 4. 読書週間・子ども読書の日等に読書啓発に取り組んでいる
- 5. 「図書館だより」を発行している
- 6. 図書委員会の活動を実施している
- 7. その他の読書活動を実践している（具体的に： \_\_\_\_\_）

(4) 学校で実際に行われている読書指導に関しておたずねします。（複数回答可）

- 1. 独自の「課題図書」等のリストを作成している
- 2. 読書指導のための資料・教材を準備し活用している
- 3. 教師の推薦する図書を児童・生徒に紹介している
- 4. 学校図書室の利用法等について計画的に指導している
- 5. 公共図書館の利用について計画的に指導している
- 6. 読書指導のための研修を実施している
- 7. その他の読書活動を実践している（具体的に： \_\_\_\_\_）

(5) 学校図書室の地域開放を行っていますか。

- 1. おこなっている
- 2. 行っていない

(6) 学校図書室の地域開放を行っている場合は、具体的な内容をお書きください。

〔例〕 毎週土日にボランティアが当番で開放しているー 常時地域の人が利用できるー など（ \_\_\_\_\_）

(7) 国語・算数・理科…総合的な学習の時間・特別活動で学校図書室を使って授業を実施されていますか。

- 1. している（内容・回数： \_\_\_\_\_）
- 2. していない

(8) 学校図書室における子ども読書活動の啓発には取り組まれていますか。

- 1. 取り組んでいる
- 2. 取り組んでいない

〔例〕 図書室見学受入れー 夏休み期間のお話し会ー

内容・回数：

(9) 学校図書室の中に、蔵書検索用のパソコン端末がありますか。

- 1. ある
- 2. ない

(10) 学校図書室の中に、インターネット接続が可能なパソコン端末がありますか。

- 1. ある
- 2. ない

(11) インターネット接続可能なパソコン端末がある場合、生徒が利用できますか。

- 1. できる
- 2. できない

7 市立図書館との連携に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

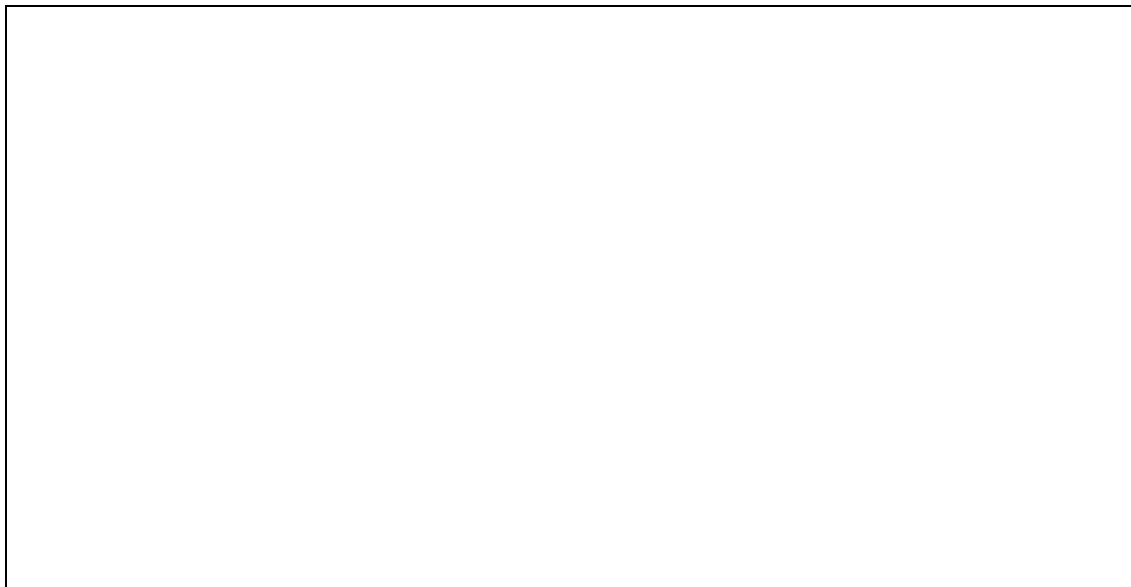
(1) 市立図書館と連携して事業を実施していますか。

- 1. している（内容・回数等： \_\_\_\_\_）



2. 利用していない

(2)市立図書館との連携事業を実施する場合、どのような内容が良いか自由に記入してください。

A large empty rectangular box with a black border, intended for the user to enter their response to the question above. The box is currently blank.

### ③ 関係用語資料

#### **NDC分類とは、**

日本十進分類法（にほんじっしんぶんるいほう、Nippon Decimal Classification; NDC）は、日本の図書館で広く使われている図書分類法である。

分類記号に「0」から「9」のアラビア数字のみを用い、大まかな分類から細かい分類へと順次 10 ずつの項目に細分していく「十進分類法」の一つ。たとえば、「文学」は「9xx」→「日本文学」は「91x」→「(日本文学の)小説・物語」は「913」、というように下の桁ほど下位の細かい分類を表現している。日本の図書館において、検索や蔵書管理のための「書誌分類」として、また請求記号として資料を書架に並べる際の「書架分類」として利用されており、排架作業の便宜等のためラベル（通常、背表紙に貼られていることが多い）にも印字される。

日本の図書館における事実上の「標準分類法」であり、2008 年の調査では公共図書館の 99%、大学図書館の 92%がこれを使用している。2015 年現在、冊子版では新訂 10 版（2014 年）、新訂 9 版（1995 年）、新訂 8 版（1978 年）の 3 種が販売されている。

#### **類目表（第 1 次区分表）とは、**

新訂 10 版の第 1 次区分表は次のとおりである。

- 0 総記（情報学、図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、団体、ジャーナリズム、叢書）
- 1 哲学（哲学、心理学、倫理学、宗教）
- 2 歴史（歴史、伝記、地理）
- 3 社会科学（政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防）
- 4 自然科学（数学、理学、医学）
- 5 技術（工学、工業、家政学）
- 6 産業（農林水産業、商業、運輸、通信）
- 7 芸術（美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽）
- 8 言語
- 9 文学

#### **OPACとは、**

コンピュータ化された閲覧目録であり、書誌的記録は機械可読形式（MARC レコード）で蓄積され、オンラインによる対話方式で検索を行うもの。

利用者が直接端末機を操作し、所蔵する資料を検索できるよう設計されたものであり、オンライン目録の利点をそのまま備えたものとなる。すなわち、多数の検索項目や多様な検索方法、およびそれらの組み合わせ検索が可能であり、またネットワークに接続されている場合には、図書館などの外部から検索利用が可能であり、さらには他の各種ファイル（発注、受入、貸出など）と連結して、それら各種の情報

を提供しうることなどが長所としてあげられる。オンライン閲覧目録ともいう。またこれをウェブ形態で利用可能にしたものをウェブ OPAC という。

**学校図書館図書標準とは、**

公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、平成5年3月に定められたものです。

ア) 小学校

イ) 中学校

学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数
1	2,400	1～2	4,800
2	3,000	3～6	4,800+640×(学級数-2)
3～6	3,000+520×(学級数-2)	7～12	7,360+560×(学級数-6)
7～12	5,080+480×(学級数-6)	13～18	10,720+480×(学級数-12)
13～18	7,960+400×(学級数-12)	19～30	13,600+320×(学級数-18)
19～30	10,360+200×(学級数-18)	31～	17,440+160×(学級数-30)
31～	12,760+120×(学級数-30)		

**学校図書館図書標準 算定早見表**

ア) 小学校

イ) 中学校

学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数
1	2,400	16	9,560	1	4,800	16	12,640
2	3,000	17	9,960	2	4,800	17	13,120
3	3,520	18	10,360	3	5,440	18	13,600
4	4,040	19	10,560	4	6,080	19	13,920
5	4,560	20	10,760	5	6,720	20	14,240
6	5,080	21	10,960	6	7,360	21	14,560
7	5,560	22	11,160	7	7,920	22	14,880
8	6,040	23	11,360	8	8,480	23	15,200
9	6,520	24	11,560	9	9,040	24	15,520
10	7,000	25	11,760	10	9,600	25	15,840
11	7,480	26	11,960	11	10,160	26	16,160
12	7,960	27	12,160	12	10,720	27	16,480
13	8,360	28	12,360	13	11,200	28	16,800
14	8,760	29	12,560	14	11,680	29	17,120
15	9,160	30	12,760	15	12,160	30	17,440

### 司書教諭とは、

小学校、中学校、高等学校などの学校図書館における専門的な職務を担う教員。それぞれの学校、または特別支援学校の教員免許をもち、全国の大学などに置かれた所定機関で司書教諭講習を受講して資格を有した者である。教諭として採用された学校で司書教諭の役割を任せられた場合に担当し、学校図書館資料の選択や収集、児童・生徒の読書活動の指導などがおもな職務である。資格取得の年齢制限はなく、資格更新の必要はない。司書教諭の設置は 1953 年（昭和 28）に定められた「学校図書館法」（昭和 28 年法律第 185 号）に基づいた制度であるが、学校に司書教諭を置かないことができると附則に定められていたため、制度への取り組みが遅れてきた。しかし 1997 年（平成 9）の「学校図書館法」の改正により、司書教諭を置かなくてもよい期間が 2003 年（平成 15）3 月 31 日までと定められ、12 学級以上の規模の学校すべてに司書教諭を置くことが義務化された。

なお、学校には学校事務職員として採用された者のうち、学校図書館の職務に携わる図書館担当職員が置かれている場合があり、これは学校司書とよばれる。学校司書は事務職員であるため、各地方の採用方法に応じて役割や勤務形態が異なっている。2015 年 4 月施行の学校図書館法の改正では、学校司書が「専（もっぱ）ら学校図書館の職務に従事する職員」として初めて明記され、一定規模以上の学校に置くよう努めることが示された。学校図書館は単なる読書の間から学びの間へと大きく変わりつつあり、その職務に携わる司書や職員の位置づけが見直されている。

### ブックトークとは、

本の内容について簡潔に語ることによって、聞き手自身が読書の楽しみに気づき、読書意欲をおこすようにすること。公共図書館の児童奉仕担当司書や学校の司書教諭、学校司書によって、児童・生徒のグループまたは個人を対象として実施され、聞き手自身による新しい世界への開眼や、自発的な学習意欲の向上という点から高く評価されてきた。今後はヤング・アダルト、成人、高齢者、障害をもつ人々などの各グループや個人を対象としての展開が期待されている。実施に際しては、テーマ別または著者別に何冊かを選んでプログラムを構成し、1 冊 5～7 分程度の話をするのが普通である。事前の準備として、聞き手の関心の把握、語るべき本の内容の熟知、何をどこまで語るかという計画、プログラムのなかでの相互の関係への配慮を必要とする。基本的な態度として、知識を与えるのではなく、読書の喜びを分け合うという姿勢がもっとも重要である。

#### ④ 要綱

##### 飯塚市子ども読書活動推進計画推進委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、飯塚市子ども読書活動推進計画（改訂版）の進捗状況を把握するとともに、その結果を次期計画へ反映するため、飯塚市子ども読書活動推進計画推進委員会（以下「推進委員会」という。）に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(推進委員会)

第2条 次期計画に必要な事項を協議・検討して次期計画の原案を作成するため、検討委員会を設置する。

(推進委員会の構成)

第3条 推進委員会の委員（以下「委員」という。）は、次の職にある者とする。

- ア 生涯学習課長
- イ 教育総務課長
- ウ 学校教育課長
- エ 子育て支援課長
- オ 健幸・スポーツ課長

(会長及び副会長)

第4条 推進委員会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は推進委員会において互選する。
- 3 会長は、推進委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(会議の開催)

第5条 推進委員会は、会長が必要に応じて召集する。

- 2 委員は、推進委員会に出席できないときは、代理者を出席させるものとする。

(参考意見の聴取等)

第6条 推進委員会が必要と認めるときは、委員（代理者を含む。）以外の者の出席を求め、説明又は参考意見を聴くことができる。

(事務処理)

第7条 推進委員会に関する事務処理は、生涯学習課が行う。

附 則

この要綱は、平成30年3月9日から施行する。